Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町 7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

特定テーマ型モデル「道の駅」初認定
「住民サービス」6駅

全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウムと同時に開催された道の駅まつりin弟子屈では、ゆるキャラも登場してまつりを盛り上げた（釧路圏摩周観光文化センター前広場で）

「道の駅」は10月、14駅が新規登録され全国1107駅になった。登録制度創設20年の節目の平成25年に1005駅の大台に乗ってから3年で100駅以上増え、人気は増すばかり。第5回全国「道の駅」連絡会総会が北海道弟子屈町で開かれた10月12日、国土交通省は全国各地の模範となる特定テーマ型モデル「道の駅」6駅を認定し、重点「道の駅」制度に新たな1ページが加わった。道の駅の今後のあり方を探る参考となり、地方創生の拠点として質の向上への期待が高まる。

「道の駅」連絡会総会開く

全国「道の駅」連絡会総会で、本田敏秋会長（岩手県遠野市長）は、「地方は待っているだけではダメ。地域をどうつくるかは、首長のリードにかかっている。道の駅は地域活性化の核であり、道の駅同士が情報を共有し切磋琢磨するため、水平連携というネットワークが重要だ」と強調した。

その背景には、道の駅の民営化の動きが見えるからだ。地方創生を掲げる国は、地域経済の浮揚を重視している。このため多様な分野で特区を活用して規制緩和を進めており、道の駅も例外ではないだろう。

経済的に自立している道の駅もある半面、収支改善に腐心する道の駅も多い。道の駅の発展に収支改善は不可欠で、民営化で経済が好転することは極めて好ましい。一方で、道の駅は自治体が設置者であるため、公的施設としての役割も担っている。この公共性・公益性と経済のバランスをどう舵取りするかが、道の駅の抱える大きな課題だ。

そうした中で特定テーマ型モデル「道の駅」が認定された。第1弾のテーマは「住民サービス」を設定。特に地方において、高齢化社会に対応した地域福祉向上の取り組みや、地域の課題に対応した住民生活支援の取り組みなど、公共の福祉増進を目的とした地域住民へのサービス向上に取り組む道の駅で、成果をあげ実績のある駅を顕彰する狙い。他の駅の模範となり、参考になる駅を選定した。

認定された6駅に共通する特長は、どこも自治体と道の駅の連携が緊密で、さまざまな工夫を凝らし試行している点である。自治体がいかに道の駅に関わっていくか、道の駅がどのように自治体と連携していくかが問われている。

国交省は、今後も適切なテーマを設定して優良事例を発掘し、道の駅の向上を応援していく。

（2～4面に特定テーマ型モデル「道の駅」関連記事、5面、8～9面に全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウム関連記事）

第49号　INDEX

特定テーマ型モデル「道の駅」認定	**1～4面**
全国「道の駅」連絡会総会	**5、8～9面**
列島保全への課題	6面
日本風景街道	10～11面
道の駅診断	12面
読者の声／パズル／プレゼント	14～15面

道の駅新聞「ルートプレス」は全国の「道の駅」で配布しております。

みちのえき 駅長セレクション

一枚岩

野崎舞店長

国指定の天然記念物で、地質遺産日本ジオパークにも認定された古座川「一枚岩」の対岸にあります。地元の鹿肉を100%使ったジビエバーガーや自家焙煎コーヒーが人気。特産の柚子加工品、ここにしかない一枚岩オリジナルのクッキーやステッカーがお土産にオススメです。

和歌山県古座川町相瀬 290-2
国道371号　TEL.0735-78-0244

米山

山崎準一郎駅長

栗駒山を背に田園風景が広がり、自然に触れることができます。第3代横綱丸山権太左衛門の銅像も風情あり。地元食材を利用したポークスープカレーやソフトクリーム、イチゴが大人気です。60種類10万株のチューリップまつり（4月下旬～5月上旬）は毎年大変賑わいます。

宮城県登米市米山町西野新遠田 67
国道346号　TEL.0220-55-2747

マリーンアイランド岡島

村上守継駅長

オホーツク海沿いに見えてくる船の形をした道の駅で、海を見渡すレストランでは「オホーツク干貝柱塩ラーメン」がおすすめ。物販コーナーでは枝幸の毛ガニ、ホタテ、鮭などの海産物や地場産品がお待ちしております。遠浅の砂浜とオートキャンプ場も隣接しています。

北海道枝幸町岡島 1978-13
国道238号　TEL.0163-62-2860

基準に地域への寄与

具体的テーマ設定

交流の場、行政サービスの拠点

特定テーマ型モデル「道の駅」

国土交通省は10月、特定テーマ型モデル「道の駅」を認定、公表した。全国の「道の駅」の模範となり、優れた機能を継続的に発揮する道の駅を顕彰する仕組みは、従来も「全国モデル「道の駅」」があるが、特定テーマ型モデル「道の駅」は、道の駅が持つ機能が多様であることから、具体的なテーマを設定して地域への寄与が実績からも認められる駅を顕彰する新たな仕組み。第1弾のテーマは「住民サービス」とし、6駅＝別表＝が選ばれた。

（3～4面に認定各駅を紹介）

「道の駅」は地方創生を具体的に実現していく極めて有力な手段として、その重要性がますます高まっている。こうした中で、運営をはじめとする日ごろの活動などから、全国各地の道の駅の模範になるような、質的向上に寄与できる駅を選考し、広く周知する狙いの新たな試みで、国土交通大臣が認定する。

道の駅が持つ機能は、地域事情などによって個々に異なる点を踏まえ、模範性を高めるために特定のテーマ（部門）を設定し、平成28年度は「住民サービス」とした。

公共の福祉増進

選考にあたって今回特に重視したのは、公共の福祉を増進することを目的とした、地域住民へのサービス向上に効果的な取り組みを実施し、現在成果をあげている点だ。

中山間地域や漁村地域などで、高齢化社会に対応した地域福祉向上のための取り組みや、地域が抱える課題に対応した住民生活支援のための取り組み、「小さな拠点」形成を目指した取り組みなどが評価の対象になった。

認定には、道の駅の設置自治体などから、モデル「道の駅」を募集。応募内容の確認や道の駅を訪問して、どんな工夫や実践をしているかなど、マネージメントや具体的な活動ぶりを実際に視察し、「道の駅」有識者懇談会で審議、選定した。

認定された道の駅は、全国の道の駅からの視察や、講師の要請などに対応して、道の駅の質の向上に貢献する役割を担うことになる。

重点「道の駅」制度は、経済の好循環を地方に波及させる成長戦略の重要な仕組みと位置付けて平成26年度に創設。27年2月に『全国モデル「道の駅」』6カ所／『重点「道の駅」』35カ所／『重点「道の駅」』候補49カ所を選定した。

大きな励みに

平成28年2月には、道の駅の公的施設としての公共性を重視して、産業振興、地域福祉、防災、刊行総合窓口など8つの分野を重点に、新たに38駅を選定して『重点「道の駅」』に追加した。

今回の『特定テーマ型モデル「道の駅」』の6駅認定で、優良事例や好事例がさらに顕彰されることになり、道の駅にとって大きな励みになり、道の駅の質の向上に弾みがつくと期待される。

平成28年度 住民サービス部門 モデル「道の駅」

平成28年度 住民サービス部門 モデル「道の駅」

都道府県	市町村	設置年度	駅　名	主な特長
埼玉県	小鹿野町	平成11年	両神温泉薬師の湯	町が「道の駅」を地域福祉の拠点として位置付け、高齢者の生きがい作りの取組を展開し、地域住民の交流の場として機能。
岐阜県	高山市	平成14年	桜の郷荘川	まちづくり協議会への積極的な参画・連携により、住民ニーズを踏まえた健康増進の取組を展開し、地域住民の交流の場として機能。
京都府	南丹市	平成17年	美山ふれあい広場	住民自治組織が中心となり、行政サービスや福祉サービス等の機能・施設を連携させ、総合的な拠点を形成。
岡山県	新見市	平成9年	鯉が窪	計画から運営まで全てで住民主体を掲げ、行政窓口や診療所等を集約してワンストップサービスを実現した「小さな拠点」を形成。
香川県	小豆島町	平成8年	小豆島オリーブ公園	「道の駅」を福祉施策の中核と位置付け、オリーブ販売等による収益を福祉関連施設の運営に還元することで住民サービスを実現。
宮崎県	日南市	平成11年	酒谷	「道の駅」の収益を自治組織に還元し、住民主体で「道の駅」を地域の自治・交流活動の拠点として育て、「小さな自治」を形成。

「道の駅」有識者懇談会

委員長：石田東生　筑波大学大学院システム情報工学研究科教授
委　員：楓千里　㈱ＪＴＢパブリッシング取締役法人情報事業部長
篠原靖　跡見学園女子大学マネジメント学部准教授
根岸裕孝　宮崎大学地域資源創成学部准教授
山田知子　比治山大学現代文化学部教授　（五十音順）

両神温泉薬師の湯

地域福祉サービスや「健康づくり」の拠点

福島弘文
小鹿野町長

・道の駅「両神温泉薬師の湯」（埼玉県小鹿野町）
・県道37号に平成11年開駅
・小鹿野町：人口約13,000人

高齢者もそば打ちなど体験交流施設で活躍

町は早くから保健・医療・福祉に力を入れ、「道の駅」を両神地区の地域福祉サービスや「健康づくり」の拠点と位置付ける。その取り組みの結果、高齢者の医療費が県平均に比べて安く、温泉施設のほかデイケアサービスの施設もあって効果的に機能。雪深い地域で生活が厳しい住民の一時滞在施設にもなっている。

地域のスーパーマーケット代わりの農林産物直売所での買い物や出品、温泉施設やデイサービスセンターの利用などで、高齢者が集う生きがいづくり、地域のサロンとして、交流の場を形成。体験交流施設の利用は年間1万人以上。道の駅にバスターミナルを整備し、谷合の集落から道の駅への高齢者の移動手段が確保できている。

桜の郷荘川

道の駅食堂でチャリティーイベントも開催

國島芳明
高山市長

・道の駅「桜の郷荘川」（岐阜県高山市）
・国道158号に平成14年開駅
・高山市：人口約90,000人

チャリティーイベントを道の駅食堂で開催

東海北陸道の延伸で利用者が減り「道の駅」の再生に知恵を絞っており、同じ問題に悩む駅の参考になる。国際観光都市として客を招くマネージメント意識が高く、道の駅が地区のまちづくり協議会へ積極的に参加・連携し、住民ニーズを踏まえた取り組みを展開。

健康づくりがテーマの温泉施設や屋内運動場を活用した住民密着型の取り組みで、住民の憩いの場、交流の場として機能している。高齢者への温泉施設の割引制度など細かいところまで配慮が行き届く。温泉利用者への無料送迎サービス、屋内運動場でのスポーツフェスティバルの開催等、住民の健康増進に寄与しており、道の駅食堂でチャリティーイベントも開催する。

美山ふれあい広場

行政の業務の一端を代替し、地域の公共性を発揮

佐々木稔納
南丹市長

・道の駅「美山ふれあい広場」（京都府南丹市）
・国道162号に平成17年開駅
・南丹市：人口約32,700人

各種証明書発行など窓口開設

ＪＡ統合に伴う買物難民という危機感から、住民自治組織（平屋振興会）を中心に組織的、計画的に既存ストックを活かして「小さな拠点」を形成。住民票や各証明の交付、保健・医療・年金の届出、移住希望者への土地や古民家の仲介等、相談窓口を開設、行政の業務の一端を代替し、地域の公共性を発揮している。

利用者の8割が観光客で、地域の賑わい創出や観光客との交流、地元企業の運営や雇用の維持につながる住民サービスを展開。住民出資で会社を設立、既存施設を活用して日用品・食料品を販売。診療所、保健福祉センター、高齢者コミュニティセンターや日用品販売施設「ふらっと美山」、郵便局などが連携して生活を支える。

鯉が窪

内科・歯科診療所、認定こども園など地域振興施設の機能を集約

石垣正夫
新見市長

・道の駅「鯉が窪」（岡山県新見市）
・国道182号に平成9年開駅
・新見市：人口約31,000人

認定こども園

過疎化に伴う住民発議による拠点構想に始まり、地域づくり計画から運営まで計画的、段階的、集中的に整備、指定管理者、まちづくりＮＰＯ、行政の3者が連携し、道の駅と周辺施設を一体的、計画的にマネージメントしている。

内科・歯科診療所、年末年始、蔵書点検4日以外は無休の図書館・こども子育て支援としての認定こども園・行政窓口（哲西支局）・産直市等の地域振興施設の機能を集約してワンストップサービスを実現し、先進的な「小さな拠点」を形成。高齢者のために道の駅を中心に、路線バス・デマンドバスの運行や学校給食配送・宅配サービス・高齢者の安否確認サービスの実施など高齢者に優しいサービスも提供。

浅井三姉妹の郷

島崎洋駅長

地元企業および農家の起業や商品開発をサポートする「チャレンジショップ」を設け「重点道の駅」に指定されています。お市（織田信長の妹）と浅井長政の3人娘誕生地にちなんだ駅名。地元素材を生かした手作りジェラート、無農薬または抑制農産物が皆様に喜ばれています。

滋賀県長浜市内保町212
国道365号　TEL.0749-74-1261

サシバの里いちかい

安西裕支配人

田園と里山が織りなす周辺の自然は、この地域の生態系の頂点に立つサシバ（鷹）の世界的な生息地。情報館でサシバの生息映像を放映しています。特産品としてトマトや梨・イチゴ等の新鮮な農産物や加工品があります。里山ツアーなど体験型イベントを実施しています。

栃木県市貝町市塙1270
県道69号　TEL.0285-81-5401

旭志

梅本和宏支配人

阿蘇外輪山の「鞍岳」を背に四季折々の自然を満喫できる約2㌶の敷地には、物産館、食彩館、情報館（イベントホール）、芝生広場があります。西日本有数の畜産地帯で生まれ育った「旭志牛」が人気で、その肉を使った手作りメンチカツ、ハンバーグ、コロッケは逸品！

熊本県菊池市旭志川辺1886
国道325号　TEL.0968-37-3719

ながら

蒔田るみ子店長

朝採りの新鮮野菜を中心にした農産物直売所がメインです。原木椎茸・トマト・筍・イチジク・イチゴ・栗や太巻寿司など人気商品が盛り沢山。野菜から季節を感じられる千葉県でも一番小さな道の駅です。近くに長柄ダムがあり、春には周辺の約3300本の桜が咲き乱れます。

千葉県長柄町六地蔵138-1
県道14号　TEL.0475-35-4741

おこっぺ

硲一寿駅長

旧国鉄名寄本線興部駅の跡地にあり、鉄道の歴史を展示した鉄道記念コーナー、ディーゼルカーを改装した無料宿泊施設のほか、バスの待合所もあります。今年3月に「特産品販売コーナー」を設け、興部町で作られたおいしい乳製品や干貝柱、お菓子など取り揃えています。

北海道興部町興部1322
国道239号　TEL.0158-82-2385

淡河

松本安廣駅長

神戸市街地から40分、神戸のふるさとのような道の駅。新鮮な野菜、空気とおいしいそば粉100%の手打ちそばが売物です。近くには、重要文化財石峯寺や有馬温泉もあります。全国的にも有名な新鉢砲ユリやオランダ直輸入のチューリップなど花の里としても有名です。

神戸市北区淡河町淡河643-1
国道428号　TEL.078-959-1665

全国「道の駅」連絡会総会・シンポ開催

1300人参加し「弟子屈宣言」

第5回全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウムin弟子屈が10月12、13両日、北海道弟子屈町の釧路圏摩周観光文化センターで開催され、全国の道の駅設置者、道路管理者、道の駅検討中の自治体など約440人、シンポジウムには約1300人が参加し、これからの道の駅のあり方などを話し合った。

首長らが勢ぞろいして弟子屈宣言。中央で宣言書を持つのが、宣言を読み上げた徳永哲雄弟子屈町長。右端が本田敏秋全国「道の駅」連絡会会長

本田敏秋全国「道の駅」連絡会会長（岩手県遠野市長）は、挨拶で「道の駅の収益は地元の利益になっているか。地元に利益が還元されなければ意味がない」と経済と公共性のバランスを強調。それには「自分たちの郷土をどうすればよいのか、情報の共有が大切だ」とネットワークの重要性を訴えた。

来賓の増田博行国土交通省大臣官房審議官（道路局担当）は祝辞で「地方創生に役立つよう、地方が元気になってもらいたい。国交省もハード・ソフト両面にわたる取り組みをもっと支援していきたい」と述べた。

シンポジウムの最後に、道の駅が互いに手をつなぎ、地域振興に寄与するため、全国の道の駅と共に発展させていこう、との「弟子屈宣言」を採択、地元弟子屈町の徳永哲雄町長が宣言を読み上げた。

道の駅保険

事業報告で注目を集めたのは全国「道の駅」連絡会団体保険についての報告。保険会社大手の東京日動火災と同連絡会が団体保険制度の創設に向け協議していたもので、11月から運用を開始する。

東日本大震災や熊本地震など大地震の発生が相次ぎ、道の駅が被災するケースも増えてきた。運営・管理者のリスクを総合的にカバーする保険で、災害による施設や物品の損傷だけでなく、道の駅利用者への損害賠償にも対応。さまざまなリスクに対し希望に応じて選択できる仕組みだ。

切実な問題だけに本田会長も「ぜひ加入を」と呼びかけ、総会出席者は保険会社の担当者の説明に真剣に耳を傾けていた。

教科書「道の駅」出版へ

また、道の駅についての公的刊行物がほとんどない現状を踏まえて、道の駅に関わるあらゆる関係者の指針となるような「教科書」的な本を出版する計画も報告された。

平成5年の道の駅登録制度発足当時に出版された「道の駅の本」を現行の道の駅版に再編集し、会員あて配布・周知を図ることになった。

内容は、道の駅の誕生と成り立ちなど歴史的事実に始まり、道の駅の仕組み／登録・案内制度／重点「道の駅」制度をはじめとする道の駅の現状／好事例、優良事例紹介／これからの道の駅、など多岐にわたり、道の駅別の個別データなど資料も充実させる。編集は本紙ルートプレスの発行元、NPO人と道研究会が担当し、来年3月までの年度内発行を目指す。

全国「道の駅」シンポジウム in 弟子屈弟子屈宣言（抜粋）

全国各地の模範となる特定テーマ型モデル「道の駅」の取り組みが始まり、「住民サービス」をテーマとして募集され、本日6駅が認定となったことは、全国各地の地方創生のアイデアを共有できる環境として非常に有効的な取り組みであると再認識したところです。

本日、全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウムin弟子屈を開催し、観光による地域振興及び災害時の対応・貢献をテーマに知識を深めました。

訪日外国人旅行者数4,000万人時代に向けて、「道の駅」として、地域ならではの資源活用や、おもてなしの環境整備を基本としつつ、「道の駅」ファンの獲得、マーケティング及び体験型観光の窓口として機能することが地域内を潤す手段として効果的であることが示されました。

熊本地震に際しては、「道の駅」が地域や旅行者にとっても、被災地の防災・被災者支援の拠点として機能することが安心につながり、道の駅設置者に求められる重要な役割であることを改めて痛感しました。

全国「道の駅」連絡会は、全国の「道の駅」が互いに手をつなぎ、災害時の貢献をはじめ、地域振興に寄与するため、全国の「道の駅」と共に発展させていくことを、宣言いたします。

平成28年10月12日

全国「道の駅」連絡会

自慢のグルメも　道の駅まつり

ゆるキャラも繰り出した道の駅まつり

総会・シンポジウムの会場となった釧路圏摩周観光文化センター前広場では、「道の駅まつりin弟子屈」が同時に開かれた。弟子屈町が位置する釧路根室圏の道の駅を中心に「道の駅」阿寒丹頂の里など16ブースが出展、総会参加者だけでなく地元住民や子どもたちでにぎわった。

「道の駅」厚岸グルメパーク（厚岸町）の蒸し牡蠣、「道の駅」おだいとう（別海町）の別海ジャンボホタテバーガーなど、それぞれの道の駅が自慢のグルメを提供。ゆるキャラも各地から参加し、子供たちは大喜びで、売り切れ続出の大人気だった。

熊本地震の被災地支援を目的とした熊本地震復興支援TシャツもB販売した。

JSAT

災害時も「つながる」道の駅をめざして

全国に広がる「道の駅」は、憩いの場、情報発信の基地としてだけではなく、
命を守る防災拠点としても重要な役割を担っています。
スカパーJSATは、地上災害の影響を受けず、いつでも、どこでも、
簡単に電波を送り届けることができる衛星通信の強みを活かし、
全国の「道の駅」と一緒に、この国の安全を支えたいと考えています。
「道の駅」と共に地方創生を目指しながら、この国の安全を支えたい ――
それがスカパーJSATの願いです。

スカパーJSAT　スカパーJSAT株式会社　〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-14　http://www.sptvjsat.com/

みついし

酒井芳秀駅長

日高のマリンレジャースポット、三石海浜公園内にあってキャンプと海水浴を同時に楽しめます。隣接の露天風呂から太平洋が一望でき、レストランや宿泊施設も完備。自然を感じながら過ごすことができ、ご家族連れにも満足して頂ける充実した複合施設となっています。

北海道新ひだか町三石鳧舞 161-2
国道235号　TEL.0146-34-2333

協和

柴田満駅長

四季を楽しめる快適空間をめざしており、米ヶ森公園内のグラウンドゴルフ場は特に、自然にふれあえ軽スポーツが楽しめると好評です。地元の酒粕、清酒を使用した地酒ようかん、もろこし、せんべいが土産品として人気で、黒豆ソフトクリームもオープン以来の一押しです。

秋田県大仙市協和荒川新田表 15-2
国道46号　TEL.018-881-6646

許田

大城博克駅長

沖縄県で第一号の道の駅として誕生しました。本島北部の玄関口で四季折々の果物や野菜をそろえ、観光客や地元の人々を多く迎え入れ愛されています。店内では人気観光施設の格安チケットも扱っており、お得感満載です。エメラルドの海をみながら一息！　許田へめんそぉ～れ～

沖縄県名護市許田 17-1
国道58号　TEL.0980-54-0880

介護予防教室、介護予防のための体操等を開催

小豆島オリーブ公園

塩田幸雄
小豆島町長

・道の駅「小豆島オリーブ公園」（香川県小豆島町）
・国道436号に平成8年開駅
・小豆島町：人口約14,900人

介護予防教室

収益を得る部分と住民サービスに使う部分が明確に分かれているのが特徴。「道の駅」全体の収益を活用した住民サービス維持の仕組みが構築され、名産品のオリーブを活用して、うまく収益を得ている。道の駅内の販売収入等を生きがい中核施設「サン・オリーブ」の運営に活用し、収益は福祉関連、就農支援など住民サービスに還元される。

町長が健康をテーマとした政策に力を入れており、その中で道の駅をしっかり位置づけている。介護予防教室、介護予防のための体操等を開催。小豆島健康教室ではイスに座ったままできる体操等を実施。「オリーブを用いた健康長寿の島づくり」など、健康に関する講演会も開催している。

高齢者の見守りも兼ねた弁当宅配や農作物の集荷代行も

酒谷

﨑田恭平
日南市長

・道の駅「酒谷」（宮崎県日南市）
・国道222号に平成11年開駅
・日南市：人口約54,000人

お弁当の宅配サービス

「道の駅」を自分たちの力で地域を支える活動拠点とし「小さな自治」をキーワードにしている。収益は「酒谷地区むらおこし推進協議会」に還元。自治活動や交流、雇用の創出などに役立てており、同協議会の運営や福祉弁当サービスに活用。高齢者の見守りも兼ねた弁当宅配や農作物の集荷代行、高齢者によるスポーツ大会の昼食支援など、採算に乗らない少人数でも地域福祉サービスを提供する。

小中学生を対象に郷土料理・特産品加工の体験学習も実施。小中学生の学びの場、地域の交流の場として、郷土料理や伝統文化の継承など地域活性化への取り組みも活発で、自治活動の中に道の駅が位置付けられて運営されている。

☆28年10月登録道の駅（14駅）　登録「道の駅」は全国で1107カ所に

駅　名	所在地	路線名	オープン予定	ひとくちPR
平泉	岩手県磐井郡平泉町平泉伽羅来112-2	国道4号	平成29年度	北東北の観光周遊誘導情報の発信拠点で、ゲートウェイの役割。
川のみなと長井	山形県長井市東町2番50号	国道287号	平成29年度	最上川とまちをつなぐ拠点。道の駅初導入の空間表示ディスプレーを設置。
国見あつかしの郷	福島県伊達郡国見町藤田日渡二18番1	国道4号	平成28年度	国見の農産物ブランド発信。災害時受け入れ施設も整備。
和紙の里ひがしちちぶ	埼玉県秩父郡東秩父村御堂441	村道1-1号線	平成28年度	ユネスコ無形文化遺産の手漉き和紙「細川紙」の継承施設。路線バスターミナル。
ヘルシーテラス佐久南	長野県佐久市伴野7番地1	国道142号、市道25-3号線	平成29年度	「健康長寿」がキーワード。野菜、米粉、果物ペーストなどの提供。防災拠点。
庭園の郷　保内（ほない）	新潟県三条市下保内4035	市道大崎547号線（国道403号）	平成28年度	植木、庭木の展示販売で庭園の魅力発信。周辺の庭園ガイドの役割も。
のと千里浜（ちりはま）	石川県羽咋市千里浜町タ1番地62	市道羽咋3号線	平成29年度	能登半島の入口で観光情報の発信。自然農法の産物など特産品の提供。
伊豆ゲートウェイ函南	静岡県田方郡函南町塚本887番地の1	国道136号	平成29年度	富士山の全景眺望。伊豆半島地場産品提供とジオサイトツアーの発着拠点。
お茶の京都みなみやましろ村	京都府相楽郡南山城村北大河原殿田102番地	国道163号	平成29年度	名産のお茶を活用した商品の提供、即売。村民百貨店を整備。災害時拠点。
みさき	大阪府泉南郡岬町淡輪（たんのわ）5654番地の3	国道26号	平成28年度	海水浴場やレジャー施設と連携。海の眺望も。災害時の避難所機能も。
山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	兵庫県美方郡新温泉町栃谷57番地	主要地方道浜坂井土線	平成29年度	観光コンシェルジュ窓口を常設して美しい海岸、滝、温泉などを紹介。
くしがきの里	和歌山県伊都郡かつらぎ町滝53番地の1	国道480号	平成28年度	地元農産物の直売と、カフェ・パン工房・特産品レストランでの提供。
琴の浦	鳥取県東伯郡琴浦町別所1030番地1	国道9号、東伯・中山道路	平成29年度	観光案内をはじめ移住・定住・就労支援の窓口も設置。水産農産直販所も。
しろいし	佐賀県杵島郡白石町福富下分（ふくどみしもぶん）	主要地方道武雄福富線	平成30年度	地元農産物などの直売・加工とレストラン、フードコート。出荷者も参加交流。

「燃料税」から「走行距離に応じた課金」への転換

モビリティ　新時代考　5

環境への負荷が少ないハイブリッド自動車や電気自動車は、先進国・開発途上国問わず急速に普及。わが国でも、電気自動車の普及促進に政府が積極的に支援を展開している。一方、この動向は道路インフラの整備・維持管理に必要な財源を「燃料税」に依存している諸国にとって大きな影響がある。

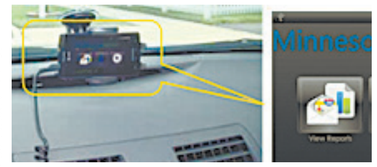
欧米では将来的な財源の確保と負担の公平性の観点から「燃料税」から「走行距離課金：道路の使用料」へ転換する動きが高まっている。米国のオレゴン州やミネソタ州などでは、2005年頃から一般道路を走行する乗用車の走行距離課金の実現を目指して、様々な社会実験を展開してきた。今のところ走行距離に応じて確実に課金できるか、プライバシーは守られるかなど技術的な検討が中心。特にドライバーに受け入れられるには、プライバシー保護や燃料税より安い課金水準の設定が重要だ。

オレゴン州では08年から、先駆的かつ継続的に導入の検討を続け、15年7月から「ORegO」と称して実装事業をスタートさせた。カリフォルニア州でも新たに社会実験が始まるなど、検討を始める州はさらに増えている。ミネソタ州では、スマートフォンの時計、GPS、通信機能を活用した先進的な社会実験を実施した。スマホには専用のアプリケーションがインストールされており、これにより走行距離が算出・送信される。

米国のみならず、我が国を含め各国の抱える課題は共通しており、米国の各州の走行距離課金の経験が積み重なれば、近未来的には全世界に同様の動きが広がることだろう

（公益社団法人土木学会専務理事　塚田幸広）

ミネソタ州の社会実験で活用されたスマートフォンとアプリケーション



しらね

樋川純一駅長

平成26年にユネスコエコパークに登録された南アルプス。日本第2位の高峰「北岳」等、登山の玄関口に位置し、青い三角屋根が目印となっています。案内所では観光案内や情報提供を行い、道をはさんでJAの直売所があり、果物を中心に新鮮な農産物を販売しています。

山梨県南アルプス市在家塚 595-1
国道52号　TEL.055-282-6478

奥会津かねやま

滝沢悦郎駅長

福島県奥会津地域の情報発信など中核施設です。町特産ブランド「奥会津金山赤カボチャ」を使用したスイーツ、日本でも珍しい天然炭酸水「奥会津天然炭酸の水」を好評販売中です。食事処「こぶし館」の三立て手打ち蕎麦「アザキ大根高遠そば」も是非一度、ご賞味下さい。

福島県金山町中川上居平 949-8
国道252号　TEL.0241-55-3334

ロード銀山

神谷光夫駅長

世界遺産「石見銀山遺跡」への玄関口。旅の疲れをいやすユニークなサービス、畳の休憩スペースや竹ふみが人気です。郷土料理レストランでは石見銀山に伝わる名物「箱寿司」、物産コーナーは「ストかまぼこ」が一押し。どちらもリーズナブルな価格の逸品でご満足いただけます。

島根県大田市久手町刺鹿 1945-1
国道9号　TEL.0854-82-1991

日本人を育んだ国土の地理的条件・自然条件②

際立った存在の脊梁山脈

列島保全への課題

日本の国土の第3の特徴は（第1の特徴：複雑で長い海岸線を持つ細長い弓状列島、第2の特徴：4島に分かれ多くの島嶼部を持つ、は48号に詳述）国土を1000～3000㍍という標高の高い脊梁山脈が縦貫していることである。このことが、いくつもの重大で困難な自然条件を我々に突きつけている。図は、日本とフランスを等縮尺地図で示し、主要河川を描いたもの。わが国の脊梁山脈が際立った存在だと分かる。

一つは日本の河川はほとんどがこの脊梁山脈から発しているため、極めて短く急流河川になっていること、二つは国土を南北や東西に完全に分断し、日本海側と太平洋側を鉄道や道路によって結ぶことを、極めて困難にしていることが読みとれる。列島の中央に高い山脈があることから、都市間を連絡するには鉄道も道路も太平洋と日本海の両側に整備しなければならない。

雪国と非雪国に分割

三つはこの山脈の存在が日本国土を雪国と非雪国に分割していること。このように脊梁山脈は、国土の条件・人々の暮らしの条件を大きく規定している。シベリアからの寒流と対馬暖流がある限り、冬の日本列島に降雪があるのは当然だが、この寒風は脊梁山脈を越える間に、日本海側にほとんどすべての雪を落とし、乾燥した風となって太平洋側に吹いてくる。

険しく崩れやすく脆弱な国土

従ってこの山脈はわが国を、冬場には毎日続く曇天やジメジメした湿気と豪雪に悩み、大変な生活不便地になる積雪地域と、冬場でも晴天・乾燥の生活利便性が低下しない非積雪地域というまったく事情の異なる二つの地域に分割している。

脊梁山脈の存在はこのような特徴となって、我々に厳しい条件を突きつけているが、ヨーロッパやアメリカでは国土の中央を大きな山脈が縦貫して国土を分断しているということはない。

不安定な地質

第4の特徴は地質が複雑で安定していないこと。わが国は国土面積の70％を山岳地帯が占めるため平野が少なく、国土を都市や耕地として広く使うことが難しい。さらに難儀なのが、この山岳地帯に風化した岩がとどめ置かれていること。わが国の氷河期には、氷河は山脈の山頂部分にだけあったから、氷河が融解するときに、風化岩を山岳部に残していった。

ヨーロッパや北アメリカでは、氷河期には全土が何㍍も及ぶ極めて分厚い氷河で覆われ、氷河融解期にそれが風化岩を削って運び、融解後は風化のない新しい岩盤が露出したのと大きな違いだ。

風化岩が山岳地帯に残っていることは、わが国に地震や豪雨が多発する条件と重なり、岩が簡単に崩落し土砂流や土石流となって麓の集落を襲う厳しい条件を生んでいる。

広大な平野に居住地を構えることができるヨーロッパなどと異なり、山腹の麓に住宅を設けることの多いわが国は、豪雨による斜面崩壊ともにこれらの災害が毎年のように人の命を奪っている。

軟弱地盤上の都市

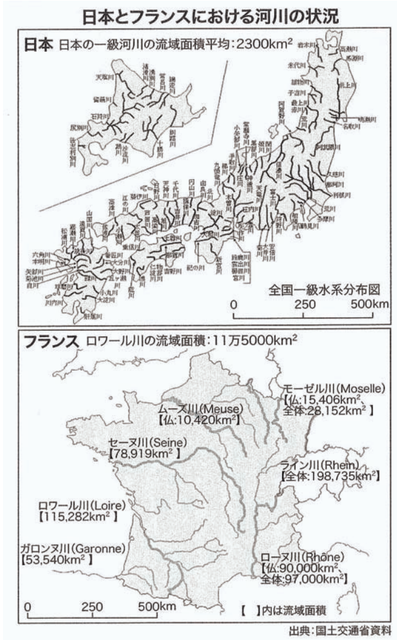
第5の特徴は大都市のすべてが軟弱地盤上にあり、そこには洪水の危険があること。わが国の氷河期には、日本の大都市はすべて大河川の河口部に発達している。

今から6000年ほど前「縄文海進」といわれる日本付近での海面上昇があり、今より3㍍ほど海面が高く、海岸線がかなり内陸に及んでいた時代があった。その時代から今に至るまでの海岸線の低下に伴って、河川が押し出した土砂がこれらの地域に堆積し、扇状地や三角州がうまれ平野が形成されていった。

この扇状地や三角州にその後、江戸時代以降の埋立等が行われ、今日の大都市が存在する平野がうまれている。大都市地盤の一つの特徴は形成の歴史が極めて短いこともあって締め固まっておらず、岩盤に比べると極めて軟弱な地盤となっていることだ。

そのことは、近代的な土地利用を行うために、工場や都市を造ったり橋を架けたりすると、軟弱地盤ゆえに、長大な基礎構造が必要という大きなハンディになっている。ヨーロッパやアメリカの都市のほとんどが岩盤の上に存在していることと比べ、極めて厳しい条件になっている。ニューヨークもパリも岩盤の上に立地している。

河川が土砂を押し出す作用は今も続いており、土砂を押し出しながら流れている。しかし、平野部に出ると流速が落ちるため、かつて扇状地や三角州をつくったように、運搬してきた土砂をそこで堆積していく。河川の川底が周辺の地盤より高い天井川になることも多く、洪水時期には氾濫の危険性が常に存在することにもつながっている。



碑（いしぶみ）の記憶⑪

震嘯災記念

青森県三沢市四川目

青森県三沢市四川目の金毘羅神社に高さ3・3㍍の「震嘯災記念」碑が建つ。表には「地震海鳴りほら津浪」と刻まれているが、裏面には昭和8年の津波の様子が詳しく刻まれている。以下はその要約である。

◇　◇　◇

昭和8年3月3日午前2時30分48秒、突如として強震あり。爾後半刻にして洋上遥か大音響を聞き、閃光の発するを見るや間髪を容れざるに海嘯の襲う所となる。怒涛天空を摩し、くだけて地上を洗う。

一瞬多数の生命を奪い財産を拉す。阿鼻叫喚の声随所に充ちその惨状言語に絶す事天聴に達し、かしこくも救恤の資を賜う。

皇恩無窮感激に堪えず、聖旨を奉戴して官民一致この間に処し、孜々としてこれが復興に努め、その方途を誤らず。全国の同情また翕然として集まり、もって罹災民をして能くその全きを得しめたるを喜ぶ。

被害地住民は永くこの災禍を追想し、宜しくこれが警戒と予防に努むるの要有らん。（以下略）

参考：国交省東北地方整備局道路部HP「津波被害・津波石碑情報アーカイブ」

国土が日本人の謎を解く

大石久和著

本書は、わが国の地理的条件・自然条件だけでなく、われわれ日本人は何を経験し、何を経験しなかったのか？それはヨーロッパやアメリカ、中国の人々とどう異なっているのか？について学ぶことの出来る好著。

発行：産経新聞出版
定価：1300円＋税

伊良湖クリスタルポルト

間瀬公博駅長

温室栽培で有名な渥美半島一帯の風物、ガラス温室をイメージした建物です。海の玄関口でもあり、伊勢・知多半島を海の路で結ぶマリンターミナルとしての役割も大きく、関西・名古屋方面への船の待ち時間にもご利用いただいております。伊良湖のり、大アサリが人気です。

愛知県田原市伊良湖町宮下 3000-65
国道 42 号 /259 号　TEL.0531-35-6631

禅の里

鈴木秀夫駅長

大本山永平寺と福井県立恐竜博物館という代表的な観光名所の間に今春3月開業し、交通アクセスにすぐれています。月2万個以上売れる「ピクニックコーン大福」をはじめ特徴ある県内特産品を販売。飲食コーナーでは福井県産そば粉 100％使用などこだわりの食が好評です。

福井県永平寺町清水第 2 号 21-1
国道 416 号　TEL.0776-64-3377

えびの

大塚勉駅長

南九州3県の接点の地えびのインターを降りてすぐの所にあり、地元の新鮮野菜やお土産品が所せましと並びます。バイキングレストランから霧島錦江湾国立公園を形成する雄大な霧島連山を眺められ、癒しの空間と大人気！　きんかんソフトクリームは行列の出来る一押しです。

宮崎県えびの市永山 1006-1
国道 268 号　TEL.0984-35-3338

シリーズ「国土教育」　宮本常一が最重要視した「交通網の確立」と「地元の意識」

地元紙に見るインフラのストック効果

天草五橋開通50周年を祝う天草五橋祭が9月24～25両日、開催された。白龍船競漕大会や魚のつかみ取り大会等の他、蒲島郁夫知事や堀江隆臣上天草市長らが出席した記念式典、同市出身の放送作家小山薫堂さんや、俳優片岡鶴太郎さんらによるシンポジウムなども開かれた。熊本日日新聞は2週間前から特集企画「パールラインの行方」を連載し、25日の朝刊に「天草五橋開通50年　観光復興の弾みにしたい」という社説を掲載した。社説にはインフラのストック効果を考えるヒントが凝縮されている。

来年3月完成を目指す新1号橋

天草五橋　Hand in Hand　「指切りげんまん」世界一！

五橋祭のメーンイベントは2号橋～4号橋間約2・2㌔を片側通行規制して25日に実施した「天草五橋Hand in Hand」。五橋開通で「ひと・もの・文化」等の交流進展に感謝し、島内外の参加者が橋上で手をつなぎ「天草から元気と勇気を送ろう！」と、天草地域観光推進協議会（VISITあまくさプロジェクト実行委員会）の主催で「指切りげんまん」のギネス世界記録に挑戦。2267人が指切りをして並び「ありがとう天草五橋、がんばろう熊本」と想いを唱えた。指が離れて記録は1658人だったが世界記録達成となり、五橋の歴史に「世界一」が加わった。

「五橋関連資料・写真展示」も開催。観光客増加や新たな天草地域に与えた効果を示す資料が紹介され、架橋に至る経緯や開通に奔走した森滋秀、森國久、蓮田敬介各氏ら先人の苦労話も展示された。

先人たちの苦労話も

橋がつながる以前、日本を代表する民族学者の宮本常一氏も天草を訪問。後の著作『社会開発の諸問題』日本の中央と地方（宮本常一著作集2）」の記述を要約する。

「その国の文化の高さは、民族の意志が国の隅々にまで行きわたっているかどうかにある。（中略）国の隅々にまで民族のもつ理想を行なうため最も大切なのは交通で、交通網の確立が根本問題になるのではないか。（中略）私は今離島の世話をしているが、離島でもすぐアスファルトの道、観光道路を造らなければ駄目と、血道をあげている」

「地域開発というのは、自分たちの土地をどうしたらよいかという人たち、真剣に自分たちの土地の問題を、自分たちで解決しようという人たちが育ってこない限りありようがない」

天草五橋の開通とその後の天草地域の発展は、宮本の言う地域開発（離島振興）の典型的事例で好事例だった。

制度インフラと装置インフラ

「インフラストラクチャー（infrastructure）」とは、「社会を下から支える基礎構造」を意味し、法律などの「制度インフラ」と、道路や港湾などの「装置インフラ」に分類することも可能である。

天草地域の半世紀間に当てはめれば、1953年（昭和28年）の離島振興法の指定と56年（同31年）の国立公園の指定が「制度インフラ」で、66年（同41年）の五橋開通が「装置インフラ」になる。この両輪により、天草地域は振興・発展したと言える。

この間の経緯を地元紙熊本日日新聞の社説は、以下のように述べている（要約）。

天草五橋が24日、開通50年を迎えた。離島の天草と九州本島をつなぎ、半世紀にわたって生活と観光の両面で熊本を支え続けた宝である。これからも大切に活用したい。（中略）五つの橋は、それ自体が観光資源でもあった。天草全域に3千台しか自動車がなかった開通当時、1日最大1万3千台が五橋を利用。パールライン（約15㌔）の32億円近い事業費の償還は、当初30年かかると予想されたがわずか9年で完済した。

天草各地に旅館や土産物店が次々開業し、観光地としての街並みが形作られた一方、30航路以上あった天草郡市と九州各地を結ぶ船便は、現在11航路に減った。五橋は50年間で天草の「かたち」を変えた。現在の五橋は平日でも1日1万7千台が利用し、橋上で車が数珠つなぎになることも。一方で観光客数は伸び悩み、この10年は390～440万人と、県が掲げる目標470万人に及ばない。

近まった本島との距離感は「天草離れ」も加速させ、開通時約20万人だった天草全体の人口は12万人を切った。

県は渋滞緩和などを目的に来年3月完成を目指す新1号橋の建設と高規格道路「熊本天草幹線道路」の整備を急ぐ。崎津集落を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が2018年の世界文化遺産の推薦候補となったことも観光面で追い風となろう。

熊本地震の爪痕が今なお深い県内で、ほとんど無傷といえる天草観光の魅力は希望でもある。「開通50年」を前面に国内外へ情報を発信し、観光キャンペーンを展開するなど、官民挙げて天草を元気にし、熊本全体の観光復興へ弾みをつけたい。

この地元紙の社説こそが、本当の意味でのインフラのストック効果だと思う。

国土学アナリスト　森田康夫

道の駅　点描

国道愛好家　松浪成行

「寿限無（じゅげむ）、寿限無五劫（ごこう）の擦り切れ」と始まる落語「寿限無」。生まれた子供の名前に縁起を担いで長い名前を付ける親の噺（はなし）です。実際に企業名や組織名でも合併などで「寿限無」となることがあります。ローマ字表記にすると一層に長くなり、外国人に伝えるにも苦労をする場面は、商談でも場を和ませるマクラにもなるほどです。

今、日本の高速道路にも番号が付されようとしています。日本語では4文字の「東名高速」も英表記では「TOMEI EXPWY」（10英文字）。それが番号化によって1号の意味の「E1」へ。長い表記の高速道路になると、最長では23英文字の「TOKYO WAN AQUA-LINE EXPWY」（東京湾アクアライン）。こちらは環状を表すCを付して「CA」にといった具合です。

日本人にとってはご利益が少ない番号化も今後、間違いなく増加する訪日外国人の立場としてみることが必要です。時速100㌔で走る車では1秒間に30㍍を動く世界。例えカーナビが発達したとしても、ドライバーは瞬時に視覚や聴覚を頼りに、見知らぬ土地のルートを判断しなければなりません。

道の駅でもローマ字表記をすると「寿限無」となる駅も少なくありません。将来、集客増加を外国人にも頼るなら、駅名の番号化も無縁ではないでしょう。数字は世界共通のコードであり、最も優れた認知方式。道の駅の普及の次なる脱みにもつながります。

かつやま

小佐野幸正駅長

世界遺産富士山の河口湖畔に位置し、すぐ目の前が河口湖と芝生広場。1.6㌔㍍の湖畔遊歩道でも四季折々の詩情豊かな《水辺の景観と散策》を楽しむことができ、特に夕日の美しさは素敵です。物産館は甲州ざる、レストランでは富士桜ポークのとんかつとイトリキカレーが好評です。

山梨県富士河口湖町勝山 3758-1
県道青木ヶ原河口湖線　TEL.0555-72-5633

半布里の郷 とみか

河村一彦駅長

現存する日本最古の戸籍「御野国半布里戸籍」がある町富加町。1300年前から人々が暮らし続けてきて、実り豊かな大地の育てた新鮮野菜が自慢です。レストランでは地元ブランド豚の美濃ヘルシーポークメニューを中心に、地元野菜を使ったメニューでおもてなし。

岐阜県富加町羽生 2174-1
国道 418 号　TEL.0574-54-1171

潮彩市場防府

森次義典副駅長

地元で水揚げされた新鮮な魚介類等を安心価格で、お客様とお話ししながら「対面販売」するのが当駅の魅力です。2階の飲食店街で海鮮料理や喫茶メニュー等を提供し、ほぼ毎日曜日に「旬魚まつり」「潮彩フリーマーケット」等季節に応じたイベントもお楽しみいただけます。

山口県防府市新築地町 2-3
市道新築地 1 号線　TEL.0835-28-2100

あるべき姿探る全国「道の駅」連絡会総会・シンポ

『全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウム』が10月12日、北海道弟子屈町の釧路圏摩周観光文化センターで開かれ、全国の道の駅設置者や運営者、道路管理者ら1300人が参加。地方創生に道の駅をどう活かすかなど少子高齢化、人口減少時代の道の駅のあるべき姿を巡って議論が交わされた。

基調講演

「今だけ、ここだけ、あなただけ」

山田桂一郎さん
（JTIC.SWISS代表）

はじめに観光庁認定の観光カリスマで、スイス在住の山田桂一郎さんが「海外から見る『道の駅』の魅力と活かし方」と題して基調講演した。

道の駅が日本独自の施設だとし、地域の稼ぐ力を引き出すため、道の駅を土台に据えたマーケティングの重要性を指摘。「今だけ、ここだけ、あなただけ」という視点で、地域の「らしさ」と「ならでは」を追求し、観光客に提案することが大切だと述べ、インバウンド（訪日外国人）の増加など、旅のグローバル化が進むほど地域にこだわり、地域の個性を売り出すことが求められると強調した。

講演後には、「訪日外国人旅行者4000万人時代に向けた『道の駅』」（コーディネーターは臼井純子オフィス・ウスイ代表）と「災害時における『道の駅』の貢献」（同髙橋清・北見工業大学教授）をテーマに事例報告が行われた。

事例報告

石橋輝一千葉県神崎町長
「道の駅」発酵の里こうざき

英語併記の観光案内板や外国語表記による道の駅パンフレットを作成し、成田空港等で配付。高速バス乗り入れで徐々に外国人来場者が増加。味噌や醤油など発酵食品をテーマにしたことも外国人の誘客の要因になった。成田空港との近接性を活かし外国人対応環境の整備など進めたい。

片山健也北海道ニセコ町長
「道の駅」ニセコビュープラザ

スキー場のほか自然を楽しむ観光コンテンツ、温泉などが豊富。住民参加で道の駅の施設内容を検討。7人の農家により直売場がスタートし、徐々に参加者や売上げが増え、運営ノウハウも蓄積。役場内に外国人スタッフの国際観光戦略チームがあり、多言語でのニュースレターも発行。

藤本一臣熊本県氷川町長
「道の駅」竜北

熊本地震で氷川町も震度6弱が2回など震度5以上を5回記録。住宅や農業施設、圃場、道路など被災。道の駅も陳列物が散乱したが建物への致命的被害はなし。道の駅に地域住民が相次ぎ避難、駐車場は避難車両であふれた。安全な空間と食料提供など地域の防災拠点機能を果たした。

山下英二北海道大空町長
「道の駅」メルヘンの丘めまん

満別空港に近い畑作や酪農の町。道の駅は地域防災計画の一時避難場所で、北海道開発局と災害時の防災協定を締結。3年前暴風雪で周辺国道が通行止めになり道の駅に130人が避難。町は避難所として施設を開放し、非常食や毛布等を提供。雪害を想定した救助訓練も実施している。

座談会

石田東生筑波大学システム情報系社会工学域教授

道の駅を通して産業と暮らしを結びつけていくことが可能だ

シンポジウムの論議の締めくくりは座談会。交通政策の専門家として石田東生筑波大学教授、行政から増田博行国土交通省大臣官房審議官、道の駅を代表して本田敏秋全国「道の駅」連絡会会長（岩手県遠野市長）の3人が「道の駅」の将来像を語り合った。北海道新聞社の松浦真一経済部長がコーディネーターを務めた。発言要旨は次の通り。

少子高齢化時代を迎え、「地方創生」や「1億総活躍」という今日的テーマを地方でどう実現するか大きな課題になった。道の駅はその課題を現実のものにするための場だ。

新潟県中越地震や東日本大震災、熊本地震でも道の駅は被災者支援の拠点として大いに活躍したが、道の駅制度創設当初から防災機能が期待されていた訳ではない。地震で電気が途絶えた中越地震の被災地で、非常用電源を備えていた道の駅の明かりを頼りに地域の方々が避難してきたのが防災拠点化の始まり。被災者を受け入れていくなかで道の駅の防災機能が進化した。

広い駐車場と清潔なトイレといった具合に、道の駅に求めている要件は極めてシンプル。所管する国交省と他省庁との連携も容易なので、防災だけでなく、インバウンドへの対応も含め、地方が抱える課題を解決していく可能性を道の駅は秘めている。

これまでの地域政策は、産業は産業、暮らしは暮らしと分野ごとに分けて対応を考えてきたが、道の駅を通して産業と暮らしを結びつけていくことが可能だ。その役割を強化するには道の駅のネットワーク化が重要になってくる。

政府は2020年に海外からの観光客2000万人実現の目標を立てていたが、昨年は1974万人が訪れ、今年中の目標達成は確実。20年にランドの4000万人、30年に6000万人という目標を新たに掲げた。数字の実現も大切だが、重要なのはお金をどう地域に落としてもらうかだ。

観光客が増えれば観光業関係者は直接潤うが、観光はこうした方々だけが頑張って支えている訳ではない。観光資源には文化財や沿道の風景の美しさなどがあるが、資源を保つ作業は地域で担っている。だからこそ地域にお金が回る仕組みが必要なのだ。

そのために道の駅を役立てて行かなければならない。観光地は、隣の観光地を競争相手と見がちだが、道の駅を通して互いに連携し、全体のブランド力を向上させていくことが大切になる。

増田博行国交省大臣官房審議官（道路局担当）

道の駅が乗り換え情報を得るモードチェンジの場に

国や都道府県の地方政策には様々なものがあるが、政策を地域の課題にマッチするように組み合わせてうまく活用するのは、市町村の首長さんしか出来ない。地方創生が問われているいま、国の地方政策を利用しながら道の駅をどうまく運営していくかが、これからの地域経営戦略の最重要ポイントになると思う。

地域の農水産物の販売などを通じて、最近は稼ぐ道の駅が増えている。それゆえに、どれだけ収益を上げたかが評価の指標になりがちだが、儲けるという観点だけで道の駅の良しあしを判断するのはいかがなものか。重要なのは、その収益を地域活性化のためにどう生かすかで、仮に収益があまり多くなくても、地域が抱える課題を解決していく拠点として機能することが大切ではないかと思う。

国は平成26年度から、重点「道の駅」の制度を始めた。2年目の27年度は道の駅の公的役割を重視した重点駅を選定し、今年度は住民サービスを重視して特定テーマ型モデル「道の駅」を選んだ。

道の駅にとっては、これまで国があれこれ口出しをしてこなかったのが良かったのだろう。ただ、道の駅への期待が高まり、役割が大きくなるなかで、重点「道の駅」のように良い事例を示したり、推薦したりすることで、後押しすることも大切だと思う。

国交省道路局が注目しているのが、交通モードを換えるモードチェンジの場としての道の駅だ。鉄道から自動車へ、鉄道からバスへ……。乗り換えの情報を道の駅で得てもらい、移動手段をうまく組み合わせるための情報を発信してもらう。乗用車は入れないが電気自動車なら入れる、といった場所が近くにあるなら、道の駅で電気自動車に乗り換えてもらえる体制も準備してはどうか。乗り換えは確かに大変だが、癒やしの空間でもある道の駅でひと息ついてもらえれば、モードチェンジも可能ではないだろうか。新しい旅行の在り方を実行する場としてモデルになるような地域を探している。

本田敏秋全国「道の駅」連絡会会長（岩手県遠野市長）

被災地の「命」をつなぐ道の駅の役割を見つめ直す

「消滅自治体」という言葉が使われるようになった。地方の市町村が置かれている状況はそれほど厳しいということだと思う。ただ、そうした厳しい状況に置かれた多くの市町村が、東日本大震災の時には横の連携を図りながら懸命に被災地を支援した。

あの経験を踏まえれば、市町村の広域連携、水平連携が、これからの地域作りのキーワードになってくるのではと思う。そうした連携を進める際に大きな役割を果たすのが道の駅ではないだろうか。

東日本大震災の発生直後、遠野市の道の駅「遠野風の丘」の職員は、内陸に位置する遠野市を経由して太平洋岸の被災地に支援に向かう人たちに「この先はもう食べるものを調達するのは難しくなります」と言って、自分たちで握ったお握りを手渡していった。大震災の際の道の駅の役割は、自衛隊も含め支援する人たちと被災地をつなぐことに日本の風土、文化に根ざしたものを積極的に提案していく必要がある。人口減に悩む市町村は、地域の歴史や伝承、特徴を結集して地元の存在感を積極的にアピールしていかなければならない。

地域経営には3つの壁があると言われている。組織の壁、制度の壁、意識の壁……。これを乗り越えるためにも、地域の知恵と力を集め、防災も含め他の地域と連携できる場として道の駅を積極的に生かしていく必要がある。

熱い議論が交わされたシンポジウムの座談会

「摩周温泉」など見学

全国「道の駅」連絡会の総会・シンポジウムの翌日、会場となった北海道弟子屈町の道の駅「摩周温泉」などをバスで巡る参加者を対象にした見学会が開かれた。

近隣の民間観光施設を町が落札して2011年7月にリニューアルオープンした「摩周温泉」。北欧風のユニークな作りで、世界有数の透明度で知られる摩周湖に近いこともあって多くの観光客が訪れ、年間約28万人が直売所のレジを通過するという。

国の交付金を活用し、暖房を温泉の熱で賄うなどランニングコストを抑える工夫を凝らしており、省エネ、省コストの道の駅がアピールポイント。

インバウンドの誘致に力を入れていて、中国の上海・広州に町の担当者を派遣するなど積極的に営業活動を展開している。

観光情報の発信コーナーには、英語で対応できる職員が常駐し、パンフレットも英語、中国語、韓国語、タイ語が準備されている。一昨年度に約5000人だった外国人利用者は、昨年度1万6000人に伸びたという。

地元の農産物や工芸品を販売する直売コーナーも、この春拡張するなど物販の充実を図っているが、レストランを館内にあえて作らないのが町の方針だ。

省エネ、省コストや町のインバウンド対応に熱弁を振るった徳永哲雄町長は「道の駅は、弟子屈町全体の入り口の役割を果たす施設。昼食などは町内の食事どころで地元の味覚を楽しんでいただこうと思っています」と語り、地域全体の売り上げの底上げを図ることも、大きな役割であることを強調していた。

「道の駅」のネットワーク強化のための「共通カードシステム」の導入は、地域経営戦略の実践を推進します！

「地域のお店の繁栄とお客様の喜び」のために、
証紙スタンプの時代から50年以上。
私たちはポイントカードシステム販売だけでなく、
その効用を最大限にひきだす
「運用支援」の専門会社です。

ポイントサービスに関するご相談・お問合せは電話またはホームページでも受け付けております。

グリーンスタンプ株式会社　TEL：03-3214-5215
（担当／小島まで）電話受付時間／10：00～18：00 土日祝祭日除く
http://www.greenstamp.co.jp
グリーンスタンプ　検索

私たちのご提供する【FANづくり支援】とは、道の駅のロイヤリティ醸成とマーケティングプロセスの強化です。

①新しい「道の駅」ファンづくりと地域との連携を深めるネットワークづくり

②次世代システム対応で、会員組織運営と「道の駅」情報発信をサポート

③マーケティング情報、成功事例を共有し、国内全域のサポート体制で課題解決

河北

後藤健治駅長

最上川のたもとに位置し、「ぶらっとぴあ」の愛称で親しまれています。河北町内を一望できる3階「みはらし食堂」では、河北名物「冷たい肉そば」や当駅オリジナル「肉そば風パスタ」がオススメ。また卓球の町河北町にちなんだ「肉そばピンポンコロッケ」も大人気です。

山形県河北町谷地真木335-1
国道287号　TEL.0237-72-2870

あやま

宮本光雄駅長

新名神高速道路と名阪国道の中間地点に位置する道の駅で、ドライバーの憩いの場として賑わっている。吹き抜けの開放的な店内には、伊賀米や地元野菜・伊賀焼・組紐などの伝統工芸品が並ぶ。食堂では、伊賀肉うどんや菱の実の粉を練りこんだ大判焼「ひしみちゃん」が人気メニューだ。

三重県伊賀市川合3370-29
主要地方道甲南阿山伊賀線　TEL.0595-43-9955

内灘サンセットパーク

内藤保英駅長

マルシェをイメージした店内に、ユニークな商品をセレクトして販売中。道の駅として全国初のネスレとのコラボレーションカフェを併設、白山から立山連邦を一望するパノラマビューを楽しみながらのコーヒーが格別です。夕方、赤く染まる日本海の眺めもロマンチック。

石川県内灘町大学1-4-1
県道高松内灘線　TEL.076-254-6133

さいかい

山名英樹施設責任者

長崎県の西端、周りを海に囲まれた西彼杵半島北部の豊かな自然の中にあるドーム型のテントが目印です。愛称、みかんドーム。体験交流施設では、インストラクターが丁寧にパン作り、そば打ちを指導してくれます。特産品のみかんを使ったアイスは一番人気。

長崎県西海市西海町木場郷496-1
県道43号　TEL.0959-37-4933

しんごう

角岸秀伸事務局長

十和田湖に隣接した高原に広がる68㌶の広大な道の駅です。青森県酪農発祥地であることから、新鮮な生乳を活かした乳製品を加工する工場を併設し、ヨーグルト、アイスクリームは国内のみならず、アジア、米国へも輸出するほど評価が高く、またその製造体験も大人気です。

青森県新郷村戸来雨池11
国道454号　TEL. 0178-78-3333

越後市振の関

平野義郎駅長

新潟県の西端、富山県境すぐそばの加賀街道市振の関跡に位置し、前面は観音菱、背後は日本海サンセットの景観が見もの。近くの海岸は連日、ヒスイ原石探しの家族連れで賑わっています。日本海を望む2階展望展示室で、天下の難所親不知の歴史を知ることができます。

新潟県糸魚川市市振1035-50
国道8号　TEL.025-564-2922

駅長セレクション

国土学事始め

大石久和
京都大学大学院
特命教授

ドイツ連邦交通路計画の策定

イギリスのEU離脱や中国の経済減速などに伴う世界経済同時不況に備え、前回のG7やG20の場で、安倍首相がドイツのメルケル首相に「財政出動への協調」を働きかけたけれど、メルケル首相は首を縦に振らなかったことはご存じの方も多いと思います。

ここ20年ほどのインフラ整備を見てみると、ドイツはアメリカやイギリスほどには積極的な投資を行ってきませんでした。この間わが国はインフラ整備費を半減以下に縮小したのですが、ドイツはデフレにつながるレベルにまで投資を減少させることはせず、最近では1995年との比較で1・1倍程度の水準を維持しています。

そのドイツは、8月初旬頃に「ドイツ連邦交通路計画」を閣議決定しました。これは、2030年までに総額264.5億ユーロ（1ユーロ120円として31兆7400億円）を投資するもので、資金計画はできているとのことです。

ネットワーク全体のサービス水準の向上を図るため、主要幹線道路や交通結節点の強化、アウトバーンおよび鉄道のボトルネックの解消を図るというのです。1000ものプロジェクトで構成され、予算を道路に50%、鉄道に40%、水路に10%配分するとしています。

メルケル首相は一時的な財政出動には否定的な態度を示したのですが、しっかりした資金計画に基づくインフラ整備の長期計画の重要性は十分に認識していたのでした。

残念ながら、日本のインフラ整備の長期計画は具体性を欠き、インフラ予算の増額も一時的な補正予算に頼ることが多いなど、ドイツとはかなり異なっています。

しかし、どんなインフラが、いつまでに、どこに出来上がるかを具体に人々に示して、民間からの投資を促すことが、デフレのわが国では今ほど必要なときはありません。

琉球歴史ロマン街道　宿道（しゅくみち）

バリアフリーネットワーク会議理事
（元横浜商科大学教授・観光学）　小濱哲

広がる生活の原風景

沖縄本島北部、ちゅらしま水族館の近くにある集落と並木道である。名護（なご）の街から本部を経て今帰仁（なきじん）城を結んでいたという。密集したフクギに囲まれて、家屋とこれらをつなぐ道が集落を形成している。集落内は徒歩か牛で移動する。舗装はされていない。風が吹けば砂が舞う。強い日差しと台風の風から人々を守る先人達の知恵であろうか。

備瀬海岸

備瀬のフクギ並木

ここから名護の街までは、一旦本部に出て山道を辿る行き方と、海沿いに行く道に分かれる。本部の街は古くからの漁港で、近年は鰹が有名になった。伊江島や半月型の水納島に行く離島航路もここから出る。備瀬の集落は海洋博記念公園の今帰仁側にあるため、大半の人は同公園を訪問して戻って行きわずかな人々が今帰仁まで足を伸ばすが、訪れる人は多くない。備瀬は本部と今帰仁を結ぶ道の間にあっても単なる通過点だ。

車の音と人々の喧噪を避けて集落に入ると音が消える。涼しい風が道に沿って流れ、どことなく潮の香りが漂う。

緑の向こうには海があるはずだ。遠くから赤ちゃんの泣き声が聞こえる。木々の間に素朴な家屋を垣間みる。コンクリートの2LDKに暮らすことが幸せといえるのか、などと自問してみる。子供達が自転車で通り過ぎた。

沖縄の歴史の中ではこの地域は重要だ。沖縄の統一王朝となった時代には、第一尚王朝も第二尚王朝も離島の伊是名島からやってきて、まず今帰仁城を攻め、本部を経由して名護に向かった。

先の大戦では沖縄に上陸した米軍は名護を占領した後、本部から伊江島を攻略した。滑走路が三本あったからだ。にもかかわらず備瀬の集落と道にそんな歴史は感じない。もっと大きな自然の中に飲み込んでしまったかのようだ。

集落の横には海が広がる。涼やかな集落の風景とは違って、透明感のある海と空の青だけの景色。そのコントラストと集落風景とのギャップに戸惑う。漁師のオヤジが船から網を上げる。おかあがそれを受け取り母屋に消える。両肩に大きなクーラーボックスを下げオヤジが歩いて行く。大漁だったのか。今夜のおかずは何だろう？　時間が止まった生活の原風景が広がる。

風景街道の手本「シーニックバイウェイ」オーストラリアを訪ねて

小濱哲

歴史の芯に力強さ

リゾートとは違う川沿いの散歩道

日本風景街道の手本となったのは、欧米で「シーニックバイウェイ」と呼ぶ景観保護の活動だ。景観に優れた横道の保全運動とでも言おうか。日本風景街道の活動先進地の北海道では、今もシーニックバイウェイと呼んでいる。そこで、特別編として海外事情を少し紹介したい。

◇

オーストラリアのブリスベンはゴールドコーストの北、モートン湾に面した古い町である。わずかな起伏はあるものの、ブリスベン川は大きく蛇行しながら珊瑚海に流れ込む。空港から電車に乗ってセントラル駅で降りると、U字型に囲まれた中心市街地が広がる。その先に、英国の植民地時代から市民に親しまれている市立植物公園がある。

たおやかな流れの向こう側に、クレム7ともトールロードとも言われる道路が走り、U字型の最深部にはステージが置かれている。公園の入口からバンヤウォークと呼ばれる遊歩道を歩く。名も分からない巨木の枝が遊歩道に被さるように川面に葉を伸ばしていた。晩秋である。

この地では地名が英国とダブっているものが多い。英国に行くことも多い筆者だが、会話をしていると混乱することが茶飯事だ。そういえば、北海道など国内でも移植が行われた地域では地名が似通っている。

地名には、母国への思いや生活の目標などが込められている。初めてこの地に立った人は、茫漠と広がる汽水の湿地と地平線まで続く起伏に富んだ平原の前で、心が奮い立ったのだろうか。それとも迫りくる無力感に抗ったのであろうか。

しかし、歴史はこの町をオーストラリア第3の都市に育て、高等教育と商業の街にしていった。ブリスベンの街は、真水の探求と治水との戦いであったと聞いた。

ゴールドコーストの華やかなリゾートのイメージと異なり、しっとりと落ち着きながら、その歴史の芯に力強さと粘り強さが伺える街であり、それを象徴する川沿いの遊歩道であった。

ブリスベン市立植物公園バンヤウォーク

日本風景街道

ロゴマークはコシノジュンコさんが手がけ、日本の象徴富士山をモチーフに、歴史や文化が道路を介して未来へと続いていくとへの願いをこめて表現した。

■京都で第40回全国育樹祭

京都府宇治市の山城総合運動公園ふれあいの森で10月8日、第40回全国育樹祭の「お手入れ行事」が行われた＝**写真**。全国育樹祭は、天皇、皇后両陛下が毎年全国植樹祭で植えられた木をのちに皇族方が訪れて手入れし、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発することを目的に、都道府県と公益社団法人国土緑化推進機構が共催している行事。

今回は皇太子さまが臨まれ、平成3年の第42回全国植樹祭で天皇、皇后両陛下がお手植えされ8～10㍍に育った北山スギとしだれ桜の枝に、皇太子さまがはさみを入れられ、根元に肥料をまかれた。

式典は翌9日、南丹市府民の森ひよしで4000人が参加して開かれ、皇太子さまが「森林を守り育て、木とともに人々が暮らしてきた文化がここ京都から全国へ、未来へと継承されていくことを願います」とあいさつされた。

■木材自給率5年連続上昇し33.3％

林野庁が9月にまとめた平成27年度の「木材需給表」によると、国内の木材生産量は2505万8000㎥で前年に比べ6.0％増加した。輸入量は前年より3.7％減って5024万2000㎥。総需要量は前年に比べ0.7％少ない7530万㎥だったので、国内の木材自給率は前年より2.1ポイント上昇して33.3％。平成23年から5年連続の上昇だ。

昭和30（1955）年に90％を超えていた日本の木材自給率は、外国材の輸入増大などで平成12年には18％にまで落ち込んだ。政府の森林・林業再生プランなどで回復基調をたどりはじめているが、景気低迷で需要そのものも伸び悩んでおり、平成32年までに自給率50％という目標達成にはまだ遠い。

■森林・林業再生への新技術

国立研究開発法人森林総合研究所が10月、「環境報告書2016」を刊行。試験研究部門では①森林・林業の再生に向けた森林管理や林業経営システムの開発②木材および木質資源の利用促進技術の開発③地球温暖化の防止、水源の涵養、国土の保全等の森林機能発揮に向けた研究など重点9項目でそれぞれ実績を上げることができたと報告。多様な樹種を天然更新させるコストのかからない作業法、木質廃棄物から製造した建築用ボードの開発などを例示。28年度からの中長期目標として、地球温暖化対策のCO_2排出量、省資源対策やコピー用紙の使用量7％削減などを掲げている。

笑顔と愛と夢と希望　サンタクロースからの贈り物

サンタクロースに会おう

サンタさんとの撮影会も
ロヴァニエミ市長とサンタクロース財団公認のサンタさんが日本にやって来る。

12月　「ふれあいサンタ」スケジュール
3日・お茶の水（東京）　17日・御殿場（静岡）
4日・鳥栖（佐賀）　18日・二子玉川（東京）
7日・大宮（埼玉）　21日・軽井沢（長野）
8日・那須（栃木）　22日・三田（兵庫）
10日・仙台（宮城）　23日・りんくう（大阪）
11日・土岐（岐阜）　25日・盛岡（岩手）

お問い合わせやスケジュールの詳細は共信・サンタクロース事務局
http://santa c lausvillage.jp

フィンランドにあるサンタクロース村

フィンランドの北極圏にあるロヴァニエミ市に、サンタクロース村はあります。

サンタクロースから手紙をもらおう

思い出に残る「心」のこもった「サンタクロースからの手紙」。サンタクロース村郵便局から、エアメールで届きます。お手紙の詳細は
http://santa-tegami.b-wares.com

そばの郷 らっせぃみさと
藤井敏彦駅長
そば打ち体験のできる道の駅として、小さなお子様からお年寄りまで、楽しく本格的二、八そばの体験ができます。食事、売店では、ここにしかない味噌煮込み風そば（冬期）青とろそば（夏・秋）玉そば等が人気です。当駅ではそばオーナーも行っています。ぜひ寄らっせぃ!!
岐阜県恵那市三郷町佐々良木1461-1
国道418号　TEL.0573-28-3310

雁の里せんなん
渋谷聡駅長
「後三年の役」ゆかりの地にあり、奥羽山脈、仙北平野穀倉地帯が見渡せます。町内に126カ所の湧水が確認された名水百選の地です。毎朝地場産の新鮮野菜や花き、農産加工品が並ぶ直売所、「美郷まんま」など特産品売場、地元食材にこだわったレストランにお立ち寄りを。
秋田県美郷町金沢下舘124
国道13号　TEL.0182-37-3000

白浜野島崎
塚田兼行駅長
千葉県最南端に位置する道の駅です。近くにある野島崎灯台は明治2年完成の日本で最も古い洋式灯台の一つで、散策に恰好な公園になっています。キャンピングカーを利用する観光客に対応するため平成28年7月、県内初の車中泊専用駐車場（RVパーク）ができました。
千葉県南房総市白浜町滝口9240
国道410号　TEL.0470-38-5519

川根温泉
伊藤正行支配人
露天風呂やプールからSLが眺められる景観と全浴槽源泉掛け流しの豊富な湯量が自慢の温泉道の駅。銘茶を生んだ地より湧く水や気候に育まれた美味しい野菜もお勧めです。プールゾーンにも温泉を引き、水着を着て家族一緒に楽しむ事もできます。お湯持ち帰り用コインスタンドもあり。
静岡県島田市川根町笹間渡220
主要地方道藤枝天竜線　TEL.0547-53-4330

なみおか
佐藤文一駅長
青森空港、東北自動車道浪岡ＩＣも近く、津軽地区の交通網の拠点にある施設です。リンゴ生産量日本一の地域で、リンゴ園を見渡す丘の上にあって観光りんご園も運営し、りんごのイベントは多彩です。また自然ロケーションも良く、憩いの場としても人気があります。
青森市浪岡女鹿沢野尻2-3
国道7号　TEL.0172-62-1170

モンデウス飛騨位山
田中文夫駅長
冬は全国でも珍しくスキー、春から秋は自然教室（登山）が楽しめる道の駅として皆様に親しまれています。霊峰位山のイチイの木を笏（しゃく）として天智天皇に献上した故事にちなみ、「神の山」の意のラテン造語を駅名にしました。最高レベルのパワースポットをどうぞ！
岐阜県高山市一之宮町7846-1
主要地方道宮萩原線　TEL.0577-53-2421

人口人口 34

芝浦工業大学工学マネジメント研究科客員教授
谷口博昭

「道の駅」、地方創生と防災の拠点に

1854年安政東海地震の津波の折、「稲むらの火」の主人公のモデル浜口梧陵氏は、夕暮れ時であり稲むらに火を放し広川村民を高台にある八幡神社に避難誘導、多くの命を救ったのみならず、その後私財をなげうって広村堤防等復興対策、地域防災に努めました。

この津波が襲った11月5日（旧暦）、わが国で2011年「津波防災の日」とされたのに続き昨年末「世界津波の日」とすることが国連で決議採択されました。二階俊博現自民党幹事長の並々ならぬご尽力によるところ大であり、浜口梧陵氏と同じノブレス・オブリージュ（貴族の義務）を感じます。

災害列島の我が国です。津波のみならず昨年の鬼怒川堤防決壊、本年4月の熊本地震、9月の北海道、東北地方の水害等々毎年のように大きな災害が続いています。このため平成25年12月に「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靭化基本法」が成立、ハードとソフトのバランスの取れた防災・減災を実施してきているところです。

また、平成26年12月に、「地方創生」＝「まち・ひと・しごと創生」法が成立、過度の東京一極集中を解消し自立的で特色ある地域の発展を図ってきているところですが、残念ながら東京一極集中の傾向は止まっていません。

今こそ東京と地方の調和のとれた自立分散型国土形成に向け、理念を共有する「国土強靭化」と「地方創生」が連携を強化し政策効果を高める必要があります。「道の駅」が休憩、情報発信、地域の連携という3つの機能に加え防災機能が強化されてきておまらず、地方創生の拠点としての役割も検討されています。多くの「道の駅」が「地方創生」と防災の拠点としての役割を果すことが期待されます。

都市農地の減少を止めるには

都市農地は誰のものか考えたい。平成27年に成立した都市農業振興基本法に基づく都市農業振興基本計画では都市農地の減少に歯止めはかからない。同法の目的は「都市農業の振興」で「都市農地の保全」ではない。議員立法だが内容は農林水産省が定める産業政策である。同基本計画は「都市農業の多様な機能の発揮」を中心的な政策課題に据え、①都市農業の担い手の確保②都市農業の用に供する土地の確保③農業振興施策の本格展開、を掲げる。意欲ある都市農業の振興を望むが、非農家都市住民は都市農地の減少食い止めを望んでいるのではないだろうか。

農地といえば食料生産基盤が思い浮かぶが、都市農地の機能は戦後大きく変容。非農家都市住民の都市農地に対する見方も変化した。終戦直後は日本全体が食糧不足で、都市農地も食料生産が期待されたが、昭和36年の農業基本法制定の頃は高度経済成長期に入り、農村から都市へ人口が流入。都市農地は食料生産より宅地需要が期待された。

都市への人口流入本格化で宅地不足が深刻化し、昭和46年都市計画法が制定され、市街化区域内の都市農地は食料生産から宅地供給へ機能転換。市街化を促進する区域に編入された農地は次々宅地化され、農家が住み続けるのも難しくなった。固定資産税や相続税により市街化区域内の都市農地での農業が困難となり、農家の多くはアパート経営等の資産管理事業をしながら都市農業を継続した。

バブル景気で地価が高騰した際、原因は都市農家が農地を宅地化しないからという仮説のもとに平成4年、改正生産緑地法制定。都市農家は宅地化か終生営農か選択を迫られ、「職業選択の自由」を奪われた。実は土地バブルの原因は都市農地ではなかったと言われる。平成11年に宅地機能が大きく減っていることでも分かる。＝**別表**

土地バブル時代の平成2年市民農園法制定。農地は食料生産機能と宅地供給機能の他に公共的機能が認知された。農地全般に渡る多面的機能の議論が進み、OECDは農業環境指標を検討、平成4年にリオデジャネイロで地球環境サミットが開かれ、EUは同年、農業に対する環境直接支払いを始めた。日本でも農業の多面的機能は語られたが、機能の保全者が農家という認識に欠けた結果、環境直接支払いは農家へのバラマキとされ世界の農業政策から大きく遅れた。TPP締結に当たりガットウルグアイラウンド当時と同じ議論を繰り返し、耕作放棄地が40万㌶に及ぶにも拘らず国土に対する国民の危機管理意識は希薄だ。

農地の議論は従来、目的実現の手法論だった。人口増加に対して食料生産を目的に、自然に手を加え農地を造成、宅地供給を目的に農地を宅地転換し、宅地造成した。

公共的機能としての農地は手法ではなく、農地から様々な公共的活動が創造されることを意味し、活動も多様。市民農園や景観としての緑地機能等が議論されたが、今は地域住民の暮らしを豊かにするキーワード、健康を増進させる農作業、福祉、介護、防犯、防災、観光、保育、子育て、教育、環境、文化、地域協働など可能性が語られる。産業政策ではなく、農地を拠点とした地域振興施策を議論することが求められている。

生涯を捧げる職場であるために

中小企業診断士が見る 道の駅診断 5 成功の法則

ある「道の駅」を訪問した際に、「若者が従業員として定着するため、給与を上げたい」との相談を受けた。給与を上げるだけなら「慎重に」と助言した。

「生涯を捧げるに相応しい職場」を実現するためには、課題は給与だけではない。従業員が周りから認められ、自己実現が可能となる、実りある人生が送れる「場」であることが求められる。

まずは、従業員の成長と共に昇給する給与システムが望まれる。組織が求める人材像を明確にし、そこへの到達度に応じて給与を定める。栃木県の「あ・ら・伊」や宮城県の「あ・ら・伊達な道の駅」のように、経済的にある程度の成功を収めている「道の駅」では、地域の公務員の給与体系を目標においている。

達成のためには、計画的なOJT、社内外の研修及び資格取得支援が軸となる人材育成の仕組みも欲しい。相談者の「道の駅」では、外部研修参加などパン工房の人材育成に力を入れていて、商品は一口ほおばると感動を与えてくれるほどのおいしさがある。給与は、こうした成果を生み出す従業員の成長とともに、伸びていくべきものである。

そして、「道の駅」の運営組織が、店舗運営にとどまらず、生産者支援や加工品の開発、更には地域活動の参加などで地域貢献を果たすことで、地域からの信頼を獲得する。それが従業員の誇りとなる。「あ・ら・伊達な道の駅」では、数年前になくなりそうになった夏祭りの行事を会社が引き受け、「道の駅」で祭りを盛り上げている。

栃木県の「もてぎ」の駅長（町長）から、「『道の駅』は従業員のための企業になる。生涯働きたいと思う『道の駅』を目指す」とうかがったことがある。冒頭の相談者の駅長さんの話と符号する。「もてぎ」は今年3月、情報館をリニューアルして、「バウム工房ゆずの木」をオープン。地域の農産物を、訪れる人の感動に転換する仕組みを新たに構築したのだ。人材育成が結実し、生涯を捧げるに相応しい「場」がまたひとつ増えた。

（中小企業診断士　牧哲史）

「バウム工房ゆずの木」内部（道の駅「もてぎ」提供）

農業と国土

NPO生物多様性
農業支援センター
理事長　原　耕造

どう位置づけるか

都市農家対象の農業振興策や相続税対策の議論でなく、都市農地周辺に住む非農家都市住民が、地域の暮らしの中に農地をどう位置づけるかの議論を優先する必要がある。市街化区域内の都市農地に農産物生産機能や宅地供給機能を求めるのでなく、地域の風土と文化と歴史を育む、新たなコモンズ空間としての機能が求められる。

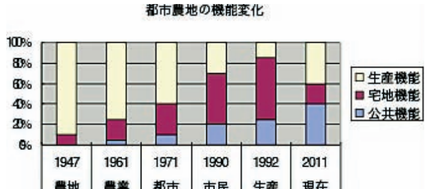
大切なのは、その空間で農家も含む地域住民がどんな活動をするかの合意形成だ。合意に対し地域住民全体がどう責任を持つのか。縦割り社会の中で地域を意識せず暮らしてきたが、今後はコモンズ空間の利用と活用の中で横割り社会を意識した暮らしに転換していく。こうした非農家都市住民の動きの一方、都市農地の所有農家の間では区画整理事業が進む。区画整理事業等の話は関係者だけで進められ、非農家都市住民は農地に対する権利を持たないから情報は開示されない。

都市農地は農家の財産として憲法の私有財産制度の保障で保護される一方、食糧生産確保の視点から農地法で売買が制限される。この制限が憲法で明記する「公共の福祉」の概念だ。自由国家的公共の福祉は災害等を防ぐため土地の利用方法を制限し、生命や身体、財産などの危険を防ぐため財産権を制限する。

社会国家的公共の福祉は環境保護のため土地や建物の使用を制限し、住民がより住みやすい環境を享受するための制約。いわば自由国家的公共の福祉による制約は国民へのマイナスを防ぎ、社会国家的公共の福祉による制約は国民にプラスをもたらす。

都市農地に当てはめると、これ以上の宅地化は地域防災や子育て、保育、教育、健康にマイナスの恐れがあり自由国家的公共の福祉に反する。地域の農地保全は環境、福祉、介護、防犯、観光、文化等にプラスをもたらす社会国家的公共の福祉による制約で、どちらの公共の福祉から見ても都市農地を保全する制約は農家の財産権の侵害には該当しないと考えられる。

こうした考え方を地域住民全体で理解することがコモンズ空間としての農地を意識する第一歩ではないだろうか。



道の駅への期待

北海道三笠高校×フランス料理店「W 27」シェフ　下國伸さん

「おいしい道の駅で世界の北海道」を実現

国土交通省北海道開発局が地元の企業や高校生らと一緒に進めている「おいしい道の駅」実証実験に熱中していて、手はじめに10月16日の日曜日、北海道三笠市にある道の駅「三笠」で、産直品を活用して商品化する〝ふるさとピンチョス〟の第1号、地元名物のイカスミから揚げをアレンジした「石炭ざんぎピンチョス」など4種のピンチョスをお披露目し、販売しました。大好評で60食があっという間に売り切れ、行列していたお客様を残念がらせてしまいました。

日本の農業や観光を支える北海道の地方部のことを、北海道総合開発計画では「生産空間」と呼ぶそうですが、実証実験は生産空間を「暮らしたい」「訪れたい」場所にしていく試みの一つです。

ピンチョスは、複数の食材を組み合わせ一口で食べられるようにしたスペイン生まれの料理。道内でも珍しい食物調理の公立専門高校、北海道三笠高校の調理部6人が中心になり、メニューを考えました。

私はプロとしてのアドバイス役です。6人は調理部のうち地元食材を活用し各地の料理コンテストで活躍しているメンバーです。

フランス料理は、宿泊できる箱根のレストランや東京の有名店で修業しました。独立して札幌に開いた今の店は、旭川のホテルで料理長をしていた父の影響で、地の食材にこだわっているので、実証実験には入れ込んでいます。

実証実験は他にも、ヤマト運輸も参加して「三笠」「だて歴史の杜」「230ルスツ」「むかわ四季の館」「夕張メロード」の道の駅5駅が連携し、産直品を相互販売する試みも進められています。これらを発展させて「おいしい道の駅で世界の北海道」を実現させますよ。

■お知らせ

「道の駅への期待」は第2ステージに入った道の駅に対し、「わが社は道の駅でこんな事業を展開したい」「道の駅をこんな風に使ってほしい」などのアピールを、主に企業や各種団体などに提案してもらうコーナーです。その会社などを代表して、〝個人〟の考えをベースに持論を展開してもらいます。掲載希望の会社や団体は、本紙編集部（info@route-press21st.jp）までご連絡ください。

今回訪れた「道の駅」に関するアンケート

Q1．あなたが今回訪れてこの新聞を入手した「道の駅」名をお答え下さい。

a)（　　）県　b)（駅名　　）

Q2．今回、当「道の駅」にどなたと一緒にいらっしゃいましたか？
また、ご自分を含めて何人でいらっしゃいましたか？
①一人で ②家族と（　　人）③友人と（　　人）
④仕事仲間と（　　人）⑤その他（　　人）

Q3．当「道の駅」までの交通手段と所要時間をお書き下さい。
交通手段：　①マイカー ②公共交通機関 ③徒歩
④その他〔所要時間：　　分〕

Q4．今回、当「道の駅」を訪れた目的をお答え下さい。（複数可）
①観光旅行中（日帰りを含む）の立ち寄り　②仕事中の立ち寄り
③観光の目的地として　④日常の買い物
⑤当「道の駅」開催イベントへの参加
⑥地元の地域交流活動への参加　⑦その他（　　）

Q5．当「道の駅」で、気に入られた点は何ですか？（複数可）よろしければ（　）内に具体的にお書き下さい。
①職員の対応（　　）②設備（　　）
③地元の人との関わり方（　　）④販売商品（　　）
⑤その他（　　）

Q6．当「道の駅」で、どのような点を改善すべきと思われますか？（複数可）　よろしければ（　）内に具体的にお書き下さい。
①職員の対応（　　）②設備（　　）
③地元の人との関わり方（　　）
④販売商品（　　）⑤その他（　　）

ルートプレスは人と道のあり方を読者とともに考えようと、毎号アンケートを実施しています。ご意見は本紙で報告させていただくほか、道の駅や地域活性化のための資料として活用していただくよう、行政や「道の駅」関係の諸団体などにも提供していきます。ご回答は統計的に処理して結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切ありません。忌憚ないご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で20人に記念品を贈ります。

『道の駅に関するアンケート』回答用紙

Q1：a)（　　）県　b)（駅名　　）
Q2：①　②（　　人）③（　　人）④（　　人）⑤（　　人）
Q3：①　　②　　③　　④　　〔　　分〕
Q4：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦（　　）
Q5：①（　　）
②（　　）
③（　　）
④（　　）
⑤（　　）
Q6：①（　　）
②（　　）
③（　　）
④（　　）
⑤（　　）
フリガナ　：
お名前：
郵便番号〒：
ご住所：
お電話番号：（　　）－（　　）－（　　）
性　　別：　男　　女
年　　齢：　歳
ご職業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入ください）

ご回答方法

回答用紙に記入して点線に沿って切り抜き、ハガキに貼って投函してください。ホームページ（http://www.route-press21st.jp）からも回答できます。締切は12月31日（土）。宛先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7－1 朝日三番町プラザ　NPO法人 人と道研究会

駅長セレクション

厳美渓

小野寺拓也駅長

国の名勝天然記念物厳美渓、栗駒国定公園、世界遺産平泉に近く、一関温泉郷入り口という自然・歴史の恵みが豊かなところ。日本一のもち文化も誇りで、全国でも珍しいもち料理専門レストランでは300種類を超えるメニューからえりすぐりのもち食を提供しています。

岩手県一関市厳美町沖野 220-1
国道342号　TEL.0191-29-2000

草津運動茶屋公園

山本明男支配人

名湯草津温泉の玄関口にあり、ドイツの街並みをモチーフにしたお土産ショップや野菜直売所は温泉行き帰りのお客様で賑わっています。総合観光案内所では地元特産の花豆を使用したソフトクリームが人気。草津温泉を世界に紹介したベルツ博士の記念館も併設しています。

群馬県草津町草津 2-1
国道292号　TEL.0279-88-0881

漢学の里しだだ

近藤昌志駅長

山紫水明の郷、景勝「八木ヶ鼻」を望む〝水と文化の里〟です。大漢和辞典の編纂で知られる諸橋轍次の生家・記念館、農家レストラン「悟空」及び直売所「彩遊記」の施設があります。直売所には、山間地特有のごんぼっ葉を使った美味しい笹だんごをご用意しております。

新潟県三条市庭月 451-1
国道289号　TEL0256-47-2230

白鷹ヤナ公園

鈴木隆駅長

河川交通時代の白鷹町は難所に向かう船頭や舟子たちがほっと一息つく「川湊」でしたが、今日は水辺にゆったりと広がる当駅が皆さまの一息つく「道湊」です。最上川に常設された日本一のヤナでぜひ鮎を手づかみし（8～10月）、あや茶屋で塩焼きを楽しんでください。

山形県白鷹町下山 661-1
国道287号　TEL.0238-85-5577

万葉の里高岡

布村雅之駅長補佐

越中の国司・大伴家持が高岡に在任した5年間で万葉集に多くの秀歌を残した由来から名づけた駅名です。2200種類の富山県内のお土産品が並び、さらにレストランでは富山県のカラーラーメン全6種類すべてが食べられます。他にもシロエビ丼や昆布おにぎりがお勧めです。

富山県高岡市蜂ケ島 131-1
国道8号　TEL.0766-30-0011

潮見坂

山本秀幸駅長代理

今年3月に開駅から10周年を迎え、来場者数が1000万人を達成しました。太平洋の眺望を楽しみながら癒すことのできる足湯が最大の魅力。静岡県の玄関口にあたることから、湖西市及び浜名湖、静岡県の観光スポット紹介と地場産品の野菜を中心にした販売を行っています。

静岡県湖西市白須賀 1896-2
国道1号　TEL 053-579-3600

読者の声

☆震度7連続でも

震度7の地震が2度。特に2度目は家中の荷物があっちに行ったりこっちに来たり棚から物が落下し、今にも家が倒壊するとの危険におびえ、停電で真っ暗闇の中を玄関目指して脱出するのがやっとでした。それからは荷物の整理がつかず、車中泊の連続。そんな時、あちこちの道の駅が施設を開放し、従業員の被災にもかかわらず防災拠点として炊き出しなど支援活動をされたという記事を拝見し、本当に心打たれました。（熊本県菊池郡　教員男性・64歳）

☆熊本、必ず行く！

熊本城の天守閣が消えてしまう程の地震、家も道路も人も大変だろうと、48号の記事から伝わってきました。その中で、被災者支援に活躍された道の駅「大津」上野駅長の言葉が胸を打ちました。「私は一刻も早く平常営業をと考えていましたが、周りの皆さんに背中を押されました」と。なんと正直に本心を打ち明けられる人か。パニック状態の中、「まずは避難者の炊き出しをしましょう」と決断したレストラン責任者の人間性も豊かだ。九州は遠いけど、ぜったい行きたいと思いました。熊本、必ず行く。（愛知県岡崎市　主婦・57歳）

☆認識改めました

九州に住んでいる人間として、熊本地震は他人事ではありませんでした。勤務先の病院でも人や物の援助をできる限りしましたが、この新聞で道の駅の震災援助のことを初めて知りました。今まで道の駅は買い物をする所という程度の認識しかなかったのですが、道の駅の見方が変わりました。今後、色々な事で道の駅の重要性が高まってくると感じました。（長崎市　国立病院職員男性・57歳）

☆道の駅の公共性

熊本地震での道の駅「大津」などの被災者支援活動を読んで、あらためて道の駅の・公共性"の役割が分かりました。スタッフの方も避難しなければならない状況でしたのに、良く市民のために尽力してくださったと感謝で頭が下がる思いでした。（滋賀県大津市　主婦・45歳）

☆道の駅連携に涙

熊本地震の支援で大きな力になった道の駅の連携活動の輪が広がったとの記事、涙があふれました。私も宮崎県民として応援に出かけます。がんばれ熊本・大分！（宮崎県小林市　会社員女性・47歳）

☆大雪で帰宅困難

静岡県内の道の駅をよく利用しますが、災害拠点としても整備されていること、心強く思っています。2年前の2月、奈良から帰る途中に大雪と渋滞で大混乱し、戻って道の駅「とみざわ」にたどり着いたもののあちこち通行止めで動けなくなり、3日間お世話になりました。まさか、雪で帰宅困難なんて…。車で移動することが多いので、水や食べ物はいつも持っているのですが、トイレも困るのですね。（山梨県北杜市　主婦・50歳）

☆車の災害対策は

48号の紙上アンケートで、「あなたは罹災を想定して車に常備している防災用品がありますか」との質問に、常備しているものが全くなく、ハッとしました。どんなものを常備したらよいのか、家用の避難袋でもよいのか、ご指導をいただきたいです。（山形県東村山郡　会社員女性・48歳）

☆森林活用したい

2011年に震災被害を受けた長野県栄村の秋山郷をドライブし、復旧がほぼ終了していることを喜びましたが、立派な杉林にはもったいないなと思いました。農地の活用と同様、木材輸入をやめ国内の森林をもっと活用することも進めていきたいものです。（長野市　無職男性・68歳）

☆農に戻り頑張る

「道21世紀新聞」48号「農地がキー難民・紛争問題」の記事で、故郷に残した猫の額ほどの田畑のことが脳裏をよぎった。極貧農の長男坊だが月給取りとなり農を忘れかけていた。今も都会に住んでいるが、これからは墓参りも兼ね、若き日の農業青年に戻って頑張ってみたい。（福岡県福津市　外国語学院校長・78歳）

☆パズル楽しいな

クロスワード、むずかしかったけれども、お父さんやお母さんときょう力してがんばりました。とっても楽しかったです。ほかのものもやってみたいです。（富山市　小学生女子・8歳）

☆病後にはまった

大病をした後、道の駅にドライブ途中立ち寄った事から、すっかり道の駅にはまってしまいました。宮城県の駅は全部回り、今回、秋田方面の5カ所ほどを訪ねました。その土地の様子が感じられ、楽しいですね。「ルートプレス」も必ず主人が持ち帰ってくれます。（宮城県大崎市　主婦・64歳）

☆地元の誇り応援

退職した職場の仲間が最近、地元新城（しんしろと読みます）市の旧作手村にある道の駅で頑張っている姿を観て一安心しました。地元農家の野菜直売のほか木工や郷土料理作りなど体験コーナーが充実している交流施設とのことで、土・日曜日はマイカーでいっぱいでした。地元に誇れる物産があることがうれしくなり、自称応援団長を引き受けています。（愛知県新城市・教員男性・46歳）

☆道の駅ランクを

道の駅の温度差を感じています。ハード面は仕方ないとしても、ソフト面で改善の余地があるのでは。従業員の対応でヒドイところもあるので、利用者のアンケート（投票）でランク付けを実施すればよりよくなると思います。道の駅大ファンの一人として是非、検討を願います。（福島県喜多方市　無職男性・64歳）

赤い羽根共同募金にご協力を

今年は「赤い羽根共同募金運動」が70回目の節目で、来年3月末まで運動展開中です。地域生活を互いに助け合っていくために、町内会や自治会などによる戸別募金や街頭募金、自動販売機による募金などが行われます。東京都内では昨年約12億円の寄付金が社会福祉施設など約1500カ所に配分されました。

募金に関するお問い合わせは東京都共同募金会（電話03-5292-3182。ホームページは「東京の赤い羽根」で検索してください）

◆お便り募集

道の駅や道路などに関する様々なご意見、お考えをお寄せください。ハガキの宛先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザNPO法人「人と道研究会」。電子メールは、dokusya@route-press21st.jp 宛て。写真、カットの投稿も歓迎。採用分には記念品をお送りします。

おもしろ万葉集

奈良　正

秋風は　涼しくなりぬ　馬並めて　いざ野に行かな　萩の花見に（巻十・二〇三番）

萩風は涼しくなったよ。馬を列（つ）らねて、サア！萩の花を見に行こうよ!!

作者不詳。あの可憐な薄紅色の萩の花が咲き乱れる山野を若者たちが、馬で駆け巡る爽快な秋の野遊び――一群れの雲もない紺碧の秋天下での花見行楽は、若人の心を充足して余りある一日であったろう。

秋萩は、春の梅の歌118首に対して141首収録され、万葉集中、一番人気だ。

× × ×

しぐれ雨　間なくし降れば　三笠山　木末あまねく　色づきにけり（巻八・一五五三番）

時雨が止むことなく、降りに降り続いたので、三笠山の樹木は枝の先まで、残さず全部色づいてしまったナア。

大伴稲公作。緑の葉が黄葉するのは時雨か露の仕業だ、と詠う。紅葉（64首）よりも、黄葉（88首）と、〝黄〟を好んでいる。

今やまさしく〝秋〟たけなわ

× × ×

女郎花秋萩手折れ　玉枠の　道行きづとと　乞はむ児のため（巻八・一五三四番）

おーいみんな、女郎花や萩の花を沢山採ってくれ！何かと請る児に、今度の旅の土産にするからナァ。

石川老夫作。万葉の原野に咲く草花を土産にとは、何と、華やかで野趣の着想だ。花束を抱きかかえて、満面笑顔の児の姿が浮かぶ。が、さてこの児は、娘なのか妻なのか。

× × ×

雨晴れて　清く照りたる　この月夜　また更にして　雲なたなびき（巻八・一五六九番）

今や、雨はすっかり晴れて、天には清々しい月光がキラキラ照り輝いている素晴らしい夜だ！　雲よ。二度と棚引くな!!（美しい月を隠さないでほしい）

暗黒の夜を恐れ、光の夜を渇仰した人類。我々は時として、大自然への恐怖と恩恵とを、謙虚におもんばかるべきではないか。

（万葉研究家）

大山

尾原美名子駅長

武家屋敷や土蔵造りの町並みなど、城下町の面影が残る安芸市東端の大山岬にあります。目の前一面に太平洋が広がる風光明媚な、散歩が楽しめるスポットです。地元の新鮮野菜などを使ったアイスや安芸沖でとれたちりめんじゃこを使った「ちりめん丼」も味わえます。

高知県安芸市下山町黒ハエ1400
旧国道55号　ＴＥＬ.0887-32-0506

くろまつない

鎌田満駅長

函館と札幌のほぼ中間地点、ブナ北限の里の道の駅。天然酵母と黒松内銘水を使い、毎日店内で焼き上げるパンは常時60種以上。注文を受け1枚1枚焼き上げるピザとともに大人気で、町内で加工するハム・チーズ・ソーセージ中心のショップも充実した憩いの場所です。

北海道黒松内町白井川8-10
国道5号　TEL.0136-71-2222

木曽川源流の里 きそむら

高橋忠久駅長

江戸時代中山道の宿場として栄えた木曽川源流部の藪原宿。江戸時代から伝わる「お六櫛」発祥の地です。伝統工芸お六櫛を数多く取り揃え、随時製造実演もします。春の山菜類、秋の松茸等、自然豊かな里。四季折々豊富な山の幸が店頭に並び、木曽牛の定食も好評です。

長野県木祖村薮原163-1
国道19号　TEL.0264-36-1050

全国「道の駅」連絡会雑感

7月1日より全国「道の駅」連絡会の事務局長に着任いたしました、杉﨑光義でございます。

10月7日、「道の駅」が新たに14駅登録され、全国で1107駅となりました。10月12日には「道の駅」の質的向上に向けた取り組みとして、全国の「道の駅」の模範となる「特定テーマ型モデル道の駅」が、住民サービス"をテーマに国土交通省から6カ所認定されました。「道の駅」は地域の産業振興のほか、地域福祉の向上や住民生活支援の取り組みの拠点としても優れた機能を発揮しており、注目度はさらに高まっています。

「道の駅」の団体保険を設立

日本の地方創生を支える拠点の一端として、全国「道の駅」連絡会では引き続き事業を展開してまいります。相変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

全国「道の駅」連絡会は、「道の駅」設置者・運営管理者の皆さまの声を反映し、9月に「道の駅」のための団体保険制度を設立いたしましたのでご紹介させていただきます。

この保険制度は、「道の駅」の運営にあたって想定される様々なリスクに対して、各「道の駅」で必要となる補償をご希望に応じて選択できるようになっています。近年、東日本大震災や熊本地震等大きな地震が発生している状況を踏まえ、地震で被災した場合の復旧にもご活用いただける内容にいたしました。

「道の駅」は、災害時においては防災拠点としての役割も期待されています。この保険制度を通じて、「道の駅」の機能の充実、質の向上を目指してまいります。

全国「道の駅」連絡会事務局長　杉﨑　光義

読者プレゼント

★道の駅「うきは」の果物を生かした「うきはんパスタソース」（柿、梨のセット）を20人に。

〝水と緑とフルーツの里〟をキャッチフレーズに、地方創生の拠点をめざす重点道の駅「うきは」らしいオリジナル商品。人気のフルーツカレーに次いで持ち帰り用に開発した。

提供：道の駅「うきは」
http://www.michinoeki-ukiha.com

★人気キャラクター「つもりヤモリ」ちゃんのハンドパペットを10人に。

NHK「みんなのうた」から生まれ、全国の幼稚園・保育園や自治体のイベントなどで人気を集めている着ぐるみキャラを片手遣いにし、子どもでも遊べるよう工夫している。

提供：（株）セントワークス
http://www.stworks.jp

プレゼントへの応募

希望商品名のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を1枚のはがきに記入し、〒102-0075東京都千代田区三番町7―10朝日三番町プラザ　NPO人と道研究会へ。12月31日（土）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびNPOからのご案内以外の目的には使用しません。

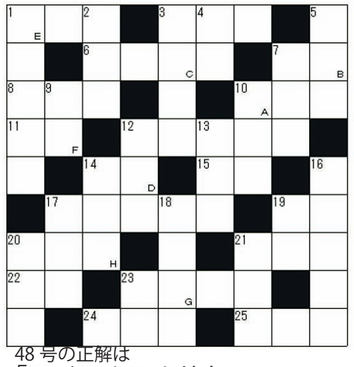
クロスワード人と道パスル

★ヨコの鍵

1　サーキットや競馬場などで開催されます
3　指先にぐるぐる
6　ボジョレー・ヌーボー○○○○
7　サザエもハマグリも
8　先行○○○、青田買い
10　寝坊して、間に合わない！？
11　今にも走りそうな花といえば？
12　ファクトリー
14　注目の○○
15　およそ
17　男女ともに通っています
19　熱で溶ける
20　○○○→液体→気体
21　楽器のチューニングで使う
22　掛け算は覚えるもの？
23　券とも
24　付き人が持ちます
25　とうもろこし

★タテの鍵

1　ファミレス＝ファミリー○○○○
2　日本のお札に入っています
3　とにかく急ぎ！
4　ゲート
5　司会者が手に持ちます
7　落ちてます
9　実力のうち
10　ストレートに
12　陸の○○○
13　⇔強
14　あぁ、どうしよう…
16　渋谷駅前のスクランブル○○○○○○○○
17　人通りが激しいね
18　お家に帰る！
19　見た目。中身よりも顔？
20　○○より証拠
21　日本語のお勉強
23　メスが女ならオスは？
24　日本三大テーマパークが集結



48号の正解は
「アイスルフルサト」

問題作成　寺崎美保子（てらこへリテージ株式会社代表取締役）http://zeropage.jp

●応募方法　タテ、ヨコの鍵により数字の枠を埋め、英字枠の語をＡＢＣ順にならべたのが「正解」です。正解者20人（多数のときは抽選）に記念品をお送りします。応募は1枚のはがきに正解のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を記入してください。送り先は〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ　ＮＰＯ人と道研究会。12月31日（土）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびＮＰＯからのご案内以外の目的には使用しません。

道の駅文庫

「山のきもち」
山本悟
（東京農大出版会）

森林業が「ほっとする社会」をつくる

日本は世界有数の森林資源国だ。だが、輸入丸太の増大、国内林業の不振、農山村の少子高齢化と深まる過疎などにより、わが国の山と森林は荒廃の一途をたどってきた。

ところが近年、豊かな森林資源をいかした取り組みが各地で見られるようになった。小規模な林家が自分で森の木を伐採する「自伐型林業」、国産木材に復帰する製材業や合板業。東日本大震災後の2012年に制度化された再生可能エネルギーに対する固定価格買取制度などにより、木質系バイオマス発電が立ち上がった。こうした事情から、18・2％（2002年）にまで低下した木材自給率は31・2％（2015年）まで復活した。

一方、森林は地球温暖化による環境問題などから森林の役割が再評価され、災害にしなやかに対応する「グリーンインフラ」として注目度を高め、また「自然資本」として見直されるようになってきた。保育や企業人のセラピーの場として森林を活用するといった事例も見られはじめている。全国各地の森林地帯を取材し、こうした森林を取り巻く新たな取り組みをまとめたのが本書である。

著者は、毎日新聞のジャーナリスト。本書は第一部で再生しつつある林業、第二部で「木の底力戸森の歴史」について語る。そして第三部で森林をめぐる都会との交流や山村に向かう若者たちを見つめ、森林に対する新たな価値観を提案する。森林との共生を基盤にした「ほっとする社会」だ。著者は林業をはじめ森林を活用する多様なワークを現代の新たな山の生業と捉え、それらは森林業とも言うべきだとしている。

わが国の森林を取り巻く環境変化や、各地の森林再生の取り組み、また森林の歩み、（特に「禿山緑化の歴史」）など、本書に啓発されるところが大きい。

（花信風子）

きなはい屋しろかわ

管家一夫駅長

山々に囲まれた肱川上流域に位置し、黒瀬川構造体の発見の地としても知られる奥伊予城川。当店では、城川自然牧場の人気商品「ベーコン・ウインナー」や、城川特産の和栗・柚子を使った和洋菓子などのオリジナル商品が多数並び、軽食コーナーでは地元の食材を使用したメニューも楽しめます。

愛媛県西予市城川町下相1008-1
国道197号　TEL.0894-82-1100

かわうち湖

半田義秋駅長

かわうち湖は陸奥湾に面した下北半島西南部の自然豊かな地域にあり、一帯が「レイクサイドパーク」として道の駅に指定されています。仏ヶ浦観光の拠点であり、地域の憩いの場にもなっています。ヤマメと高原野菜を使った「渓流そば」「高原ざるそば」がおすすめです。

青森県むつ市川内町福浦山314
国道338号 / 県道253号　TEL.0175-38-5108

くにさき

三河明史駅長

仏の里・国東半島の東側、黒津崎海岸に位置し、大分空港から10分。観光案内所を併設しレンタサイクルが可能な「サイクリングターミナル」、太刀魚料理が人気の海鮮レストラン「銀たちの郷」、野菜直売所「夢咲茶屋」、物産館「黒津之庄」など充実した施設が自慢です。

大分県国東市国東町小原2662-1
国道213号　TEL.0978-72-5168

Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町 7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

「道の駅」に団体保険

北海道弟子屈町の第5回全国「道の駅」連絡会総会で、利用者への損害賠償や、施設や道の駅の商品・設備の損傷などさまざまなリスクに的確に総合的に対応できる道の駅専用の団体保険制度の立ち上げが報告され、各駅での積極的な採用を申し合わせた。特に近年は災害時の防災における役割が評価される道の駅だけに、利用者からも歓迎されるだろう。

食中毒、火災、地震のリスクに対応

道の駅として登録されるには「休憩」「情報発信」「地域連携」の基本機能を備えていることが条件だが、地域により経営組織も開設市町村の直営や公共団体出資の第3セクター、民間企業など多様で、地震保険の加入も各経営者に任されている。

2000年以降は能登半島沖地震、中越沖地震、東日本大震災、熊本地震など、ほぼ2年に1回の頻度で震度6強以上の地震が発生し、道の駅の被災も目立ってきた。

道の駅が避難や救援の拠点として地域住民や旅行者に頼りにされるケースが増え、国土交通省による主要道の駅への非常用電源や給水設備などの整備も進む。しかし、被災施設や設備、商品類の損害を誰がどう処理するかなど悩みもあり、2年前から全国連絡会で対策を検討してきた。

「全国『道の駅』連絡会団体保険」は東京海上日動火災の開発商品で11月から運用開始。従来のように個別の駅が対象ではなく、1100を超えた道の駅全体を対象にした団体保険。約500駅の設置市町村、運営管理者へのアンケートに基づき、実際に起こりがちな幅広いリスクに対応できるよう工夫されている。地域の事情に応じて備えが必要な保険を選択でき、道の駅に保管されている商品が、火災や地震による損害、食中毒等利用者への損害賠償、運営管理者が駅の施設を損壊してしまった場合に補償される。

全国連絡会の本田敏秋会長（遠野市長）は「道の駅全体の質の向上が重要課題なので、ぜひこの団体保険を活用していこう」と呼びかけた。

そよ風パーク

田部勝司総支配人

阿蘇五岳や久住連山の山々のパノラマが広がり、広大な敷地の中には宿泊施設、物産館、レストラン、浴場、ブルーベリー農園、体験工房、多目的グラウンドなどが充実しています。特に地元のお母さんシェフが旬野菜をふんだんに使ってつくる山彩バイキングは人気です。

熊本県山都町今 297
国道 265 号　TEL.0967-83-0880

あしょろ銀河ホール 21

安久津勝彦駅長

廃線になったふるさと銀河線足寄駅ホーム、線路、列車を再現した情報コーナー、木造旧駅舎を復元した多目的観光施設のほか、デビュー 40 周年を迎える足寄出身、松山千春のギャラリーがあります。レストラン、らわんブキなど特産品や焼きたてのパン販売が充実しています。

北海道足寄町北 1 条 1 丁目
国道 241/242 号　TEL.0156-25-6131

くしもと橋杭岩

田嶋勝正駅長

吉野熊野国立公園内にあり、大小 40 余の奇岩がそそり立つ国の名勝・天然記念物橋杭岩が目の前に迫る絶景を満喫できます。干潮時には磯散策を楽しむこともでき、名産ポンカンを使ったソフトクリーム、ジュースをはじめ南紀観光にふさわしい地元産品のおみやげを取りそろえています。

和歌山県串本町くじの川 1549-8
国道 42 号　TEL.0735-62-5755

みちのえき 駅長セレクション